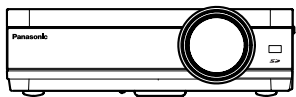
Panasonic

液晶プロジェクター

取扱説明書

品番 **TH-AE300**
TH-AE200

保証書別添付

このたびは、パナソニック 液晶プロジェクターをお買い上げいただき、
まことにありがとうございました。

■ この説明書はTH-AE300、TH-AE200共用の取扱説明書にしています。
■ この説明書と保証書をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
そのあと保存し、必要なときにお読みください。
■ 保証書は「お買い上げ日・販売店名」などの記入を必ず確かめ、販売店からお受け取りください。
■ 製造番号は安全確保上重要なものです。
お買い上げの際は製品本体と保証書の製造番号をお確かめください。

TQBH 0136

もくじ

安全上のご注意 …………4

付属品を確認する ………9

お手入れ/上手な使いかた…………10

運搬上の留意点 ……………………10
設置に関する留意点 ………………10
使用上の留意点 ……………………10
お掃除とお手入れ …………………11

各部の名前と働き ………12

本体前面・上面 ……………………12
本体後面・底面 ……………………13
本体操作部・リモコン ……………14
接続端子部 …………………………16

リモコンの使いかた……17

電池の入れかた ……………………17
操作範囲 ……………………………17

接続する …………………18

接続の前に …………………………18
AV機器との接続例…………………18
コンポーネント映像信号対応機器との接続例 19
パソコンとの接続例 ………………20

設置する …………………21

投写方式 ……………………………21
投写関係 ……………………………21

投写する …………………22

電源の切りかた ……………………23

オンスクリーンメニューについて…………………24

メニュー画面一覧 …………………24
メニュー画面の操作方法 …………26
表示されないオンスクリーン項目について ……………………26
前の画面に戻す ……………………26
調整値を工場出荷設定に戻す ……27

フリーズ機能を使う ……27

台形歪を補正する ………28

アスペクトの設定 ………30

映像メニューを選ぶ ……32

シャッター機能を使う …33

表示言語を切り換える …33

一時的に音声を消す ……33

映像を調整する …………34

映像メニュー ………………………34
ピクチャー …………………………34
黒レベル ……………………………34
色の濃さ ……………………………34
色あい ………………………………34
シャープネス ………………………34
カラー方式 …………………………35
色温度設定 …………………………35
白バランスR/G/B …………………35
表示モード …………………………35
ガンマ調整 …………………………36
メモリー保存 ………………………36
メモリー呼出 ………………………36
sRGBに対応した映像にするには …37

画面位置を調整する ……38

水平画面位置 ………………………38
垂直画面位置 ………………………38
クロック調整 ………………………38
クロック位相 ………………………38
アスペクト …………………………38
自動位置補正 ………………………38

その他の設定 ……………39

OSD表示 ……………………………39
ノイズリダクション ………………39
PCワイド判別………………………39
バックカラー ………………………39
4:3表示位置 …………………………39
投写方式1 …………………………39
投写方式2 …………………………39
ファン制御 …………………………40
ランプパワー ………………………40
ランプ使用時間 ……………………40

SDメモリーカードについて…41

SDメモリーカード（別売品）とは …41
本機で再生できるデータについて …41
SDメモリーカード使用上のお願い…41

SDメモリーカードの入れかた・出しかた……42

SDメニューについて …43

静止画を再生する ………44

静止画をスライド再生する…45

動画を再生する …………49

エラー表示について ……50

モニターランプについて…………………51

エアーフィルターの清掃・交換………………53

清掃手順 ……………………………53

ランプを交換する ………54

ランプユニット交換上のお願い ……54
ランプユニットの交換時期 …………54
ランプユニットの交換手順 …………55

修理を依頼される前に …57

仕様 ………………………58

付録 ………………………60

対応信号リスト ……………………60
接続端子のピン配列 ………………61
DCF規格について …………………63
投写寸法の計算式 …………………64

保証とアフターサービス ………………66

外形寸法図 ………………70

準備

使いかた

応用

その他

安全上のご注意 （必ずお守りください）

お使いになる人や他の人への危害、物的損害を未然に防止するため、必ずお守りいただくことを、次のように説明しています。

■ 表示内容を無視して誤った使い方をしたときに生じる危害や物的損害の程度を、次の表示で区分し、説明しています。

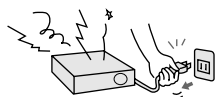
警告	この表示の欄は、「死亡または重傷を負うことが想定される危害の程度」です。
注意	この表示の欄は、「傷害を負うことが想定されるか、または物的損害の発生が想定される危害・損害の程度」です。

■ お守りいただく内容の種類を、次の絵表示で区分し、説明しています。(下記は絵表示の一例です。)

	この絵表示は、気をつけていただきたい「注意」内容です。
	このような絵表示は、してはいけない「禁止」内容です。
	このような絵表示は、必ず実行していただく「指示」内容です。

警告

■煙やへんな臭いや音がしたら電源プラグを抜く

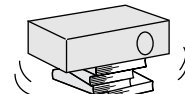
電源プラグを抜く

そのまま使用すると、火災・感電の原因となります。
- 煙が出なくなるのを確認して修理を販売店にご依頼ください。
- お客様による修理は危険ですからおやめください。

4ページ以降のイラストはイメージイラストであり、実際の商品とは形状が異なる場合があります。

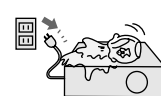
警告

■天井取り付け(天つり)などの設置工事は専門の技術者に依頼する

工事の不備があると事故の原因となります。

■荷重に耐えられない場所や不安定な場所に設置しない

禁止

強度が弱い所や不安定な場所に設置すると、落下などで大きな事故やけがの原因となります。

■内部に異物や水などが入ったり、落としたり、キャビネットが破損したら、電源プラグを抜く

電源プラグを抜く

火災・感電の原因となります。
- 修理は販売店にご依頼ください。

■排気孔には手や物を近づけない

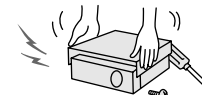
禁止

空気吹き出し口からは熱風が出ています。手や顔を近づけたり熱に弱いものを置くとやけどや変形の原因となります。

■コンセントや配線器具の定格を超える使い方や交流100 V以外での使用はしない

禁止

たこ足配線等で、定格を超えると、発熱による火災の原因となります。

■カバーを外したり、改造したりしない

分解禁止

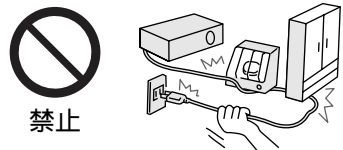
内部には、電圧の高い部分があり、火災・感電の原因となります。
- 内部の点検・調整・修理は販売店にご依頼ください。

■電源プラグのほこりは定期的に掃除をする

電源プラグにほこりがたまると、湿気等で絶縁不良になり火災の原因となります。電源プラグを抜き、乾いた布でふいてください。
- 長期間使用しないときは、電源プラグを抜いてください。

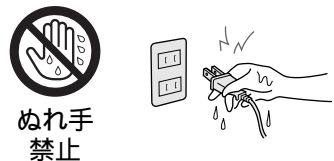
⚠警告

■電源コード・電源プラグを破損するようなことはしない

禁止

傷つけたり、加工したり、熱器具に近づけたり、無理に曲げたり、ねじったり、引っ張ったり、重い物を載せたり、束ねたりしないでください。

- 傷んだまま使用すると、感電・ショート・火災の原因となります。
- コードやプラグの修理は、販売店にご相談ください。

■ぬれた手で電源プラグを抜き差ししない

ぬれ手禁止

感電の原因となります。

■電源プラグは根元まで確実に差し込む

差し込みが不完全ですと感電や発熱による火災の原因となります。

- 傷んだプラグ・ゆるんだコンセントは使用しないでください。

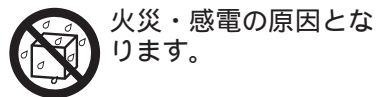
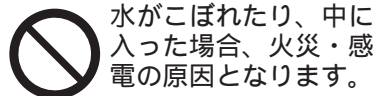
■水をかけたり、ぬらしたりしない

水ぬれ禁止

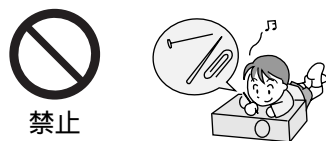
火災・感電の原因となります。

■上に水などが入った容器を置かない

禁止

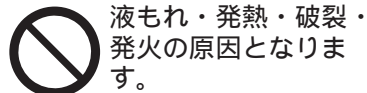
水がこぼれたり、中に入った場合、火災・感電の原因となります。

- 水が内部に入ったときは、販売店にご相談ください。

■異物を入れない

禁止

内部に金属類や燃えやすいものなどを差し込んだり、落とし込んだりしないでください。
火災・感電の原因となります。

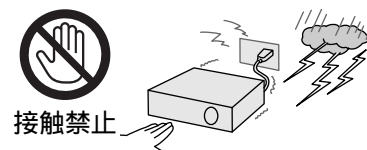
■電池の＋・－部に金属物(ネックレスやヘアピンなど)を接触させない

禁止

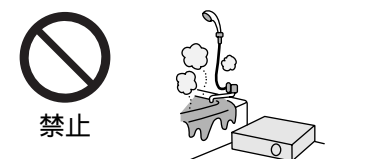
液もれ・発熱・破裂・発火の原因となります。

- ビニール袋などに入れ、金属と接触させないようにしてください。

⚠警告

■雷が鳴り出したら、本機やケーブルに触れない

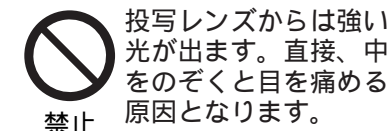
接触禁止

感電の原因となります。

■風呂場、シャワー室では使用しない

禁止

火災・感電の原因となります。

■使用中は投写レンズをのぞかない

禁止

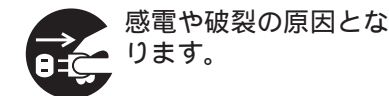
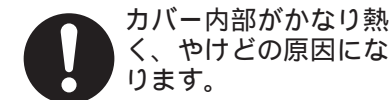
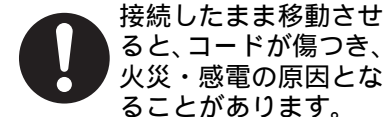
投写レンズからは強い光が出ます。直接、中をのぞくと目を痛める原因となります。

■ランプ交換を行う前に、必ず電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電や破裂の原因となります。

■ランプユニットの交換は、ランプが冷えてから(1時間以上待って)行う

カバー内部がかなり熱く、やけどの原因になります。

⚠注意

■移動させる場合は、必ず接続線を外す

接続したまま移動させると、コードが傷つき、火災・感電の原因となることがあります。

■湿気やほこりの多い所、油煙や湯気が当たるような所に置かない

禁止

火災・感電の原因となることがあります。

注意

■電池はショート、分解、加熱、火・水に入れるなどしない

禁止

発熱、液もれ、破裂などを起こし、けがややけどの原因になることがあります

■電池を入れるときは極性表示(＋と－の向き)に注意する

間違えますと電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■指定以外の電池を使用しない

禁止

破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■新しい電池と古い電池を混ぜて使用しない

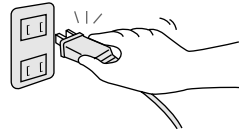
禁止

間違えますと電池の破裂・液もれにより、火災・けがや周囲を汚損する原因となることがあります。

■上に重い物を置かない

禁止

バランスがくずれて倒れたり、落下して、けがの原因となることがあります。

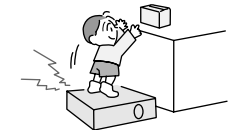
■電源プラグを抜くときは、コードを持たずに必ずプラグを持って抜く

コードをひっぱるとコードが破損し、感電・ショート・火災の原因となることがあります。

■ランプが破裂したときには以下のことを守り正しく取り扱う

本機の内部やランプハウス内にはガラス片が散乱している可能性があります。

- 販売店にランプの交換と内部の点検をご依頼ください。
- 通風口よりガスや粉塵が出たりすることがあります。ガスには水銀が含まれています。万が一吸い込んだり、目に入ったり、口に入った場合は直ちに医師にご相談ください。

■本機に乗らない

禁止

倒れたり、こわれたりしてけがの原因となることがあります。

- 特に小さなお子様にはご注意ください。

注意

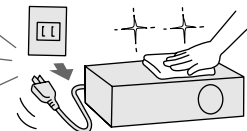
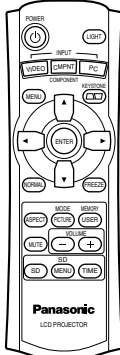
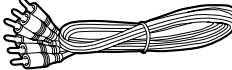
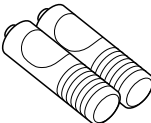
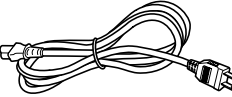
■エアーフィルター部や排気孔をふさがない

禁止

内部に熱がこもり、火災の原因となることがあります。

■お手入れの際は、安全のため電源プラグをコンセントから抜く

電源プラグを抜く

感電の原因となることがあります。

■1年に1度は内部の清掃を販売店に依頼する

本機の内部にほこりがたまったまま、長い間清掃しないと火災の原因となることがあります。

- 特に湿気の多くなる梅雨期の前に行うと効果的です。販売店にご依頼ください。なお、内部清掃費用については販売店にご相談ください。

付属品を確認する

下図の付属品が入っていることを確認してください。

リモコン 1個 (N2QAFA000001)	AVケーブル 1個 (3.0 m、K2KA2FA00001)	リモコン用単4形乾電池 2個
	電源コード 1本 (K2CA2FR00001)	キャリングバッグ 1個 (TPEP008)

お手入れ/上手な使いかた

運搬上の留意点

運搬中は必ずレンズカバーを取り付けてください
投写レンズは、振動や衝撃に対して影響を受けやすい部品です。運搬時には、付属のキャリングバッグを利用してください。
キャリングバッグには、本体のレンズを上側にして収納してください。

設置に関する留意点

本機の設置については下記の事項を必ずお守りください。

振動や衝撃が加わる場所への設置は避けてください
動力源などの振動が伝わる所に設置したり、車両・船舶などに搭載すると、本機に振動や衝撃が加わって内部の部品がいたみ、故障の原因となります。振動や衝撃の加わらない場所に設置してください。

高圧電線や動力源の近くに設置しないでください
高圧電線や動力源の近くに本機を設置すると妨害を受ける場合があります。

本機を天井に取り付ける場合は必ず専門の技術者にご依頼ください
天井からつり下げて設置される場合は、別売りの天つり金具(品番：TY-PKE300)をお買い求めのうえ、取り付け工事を専門の技術者にご依頼ください。

海抜1 400 m以上でのご使用に際しては、39ページの「ファン制御」を「高」に設定してください。
そのまま使用すると部品の寿命等に影響を及ぼす恐れがあります。

使用上の留意点

美しい映像をご覧いただくために
スクリーン面に外光や照明などの光が入ると、ハイコントラストで美しい映像を見ることができません。窓のカーテンやブラインドなどを閉め、スクリーン面近くの照明を消すなどの配慮をしてください。

投写レンズ面は素手でさわらないでください
投写レンズ面に指紋や汚れがつくと、拡大されてスクリーンに映りますのでレンズ面には手をふれないでください。また本機を使用されないときは、付属のレンズカバーを被せておいてください。

本機のカードスロットについて
本機のSDメモリーカードスロットに異物など入れないでください。異物を入れたまま別売のSDメモリーカードを挿入すると、損傷の原因となることがあります。

スクリーンについて
ご使用のスクリーンに汚れ、傷、変色などが発生すると、きれいな映像が見られません。スクリーンに揮発性のものをかけたり、傷や汚れが付かないよう取り扱いにご注意ください。

ランプについて
本機の光源には、内部圧力の高い水銀ランプが使われています。高圧水銀ランプにはつぎのような特性があります。

- 使用時間の経過とともに、ランプの輝度が低下します。
- 衝撃やキズ、使用時間の経過による劣化などで大きな音をともなって破裂したり、不点灯状態となって寿命が尽きたりすることがあります。
- 個体差や使用条件によって寿命に大きなバラツキがあります。特に10時間以上の連続使用では寿命に大きな影響を及ぼします。
- ごくまれに使用後まもなく破裂することがあります。
- 交換時期を越えると破裂の可能性が高くなります。

廃棄について
本機を廃棄する場合は、販売店に依頼するか専門の業者に依頼してください。

液晶パネルについて
液晶パネルは、非常に精密度の高い技術で製造されております。投写画面の一部にドット欠けや、常時点灯が存在する場合がありますが、あらかじめご了承ください。

光学部品について
毎日6時間以上連続使用される場合、1年未満でも液晶パネル、偏光板などの光学部品の交換が必要になることがあります。詳しくは、お買い上げの販売店へご相談ください。

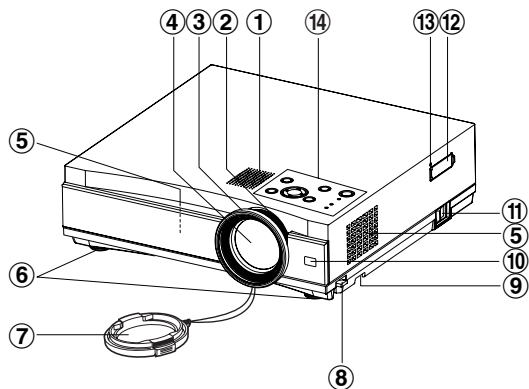
お掃除とお手入れ

必ず電源プラグをコンセントから抜いて行ってください。

キャビネットは柔らかい乾いた布で
汚れがひどいときは水で薄めた台所用洗剤(中性)にひたした布をよく絞ってふき取り、乾いた布で仕上げてください。化学ぞうきんをご使用の際はその注意書に従ってください。

レンズ面は毛羽だつ布やほこりのついた布でふかないでください
レンズにゴミやほこりが付着しますとスクリーン面へ、ゴミやほこりが拡大されて映ります。やわらかいきれいな布でふいてください。

各部の名前と働き

本体前面・上面

① **スピーカー**

② **ズームリング**
(23ページ)

③ **フォーカスリング**
(23ページ)

④ **投写レンズ**

⑤ **吸気孔**
ふさがないようにしてください。

⑥ **前方アジャスター脚(左・右)**
(23ページ)

⑦ **レンズカバー**

⑧ **アジャスターボタン(左・右)**
(23ページ)
本機底面の前方アジャスター脚のロックを解除できます。押しながら本機の傾きを調整します。

⑨ **エアーフィルター**
(53ページ)

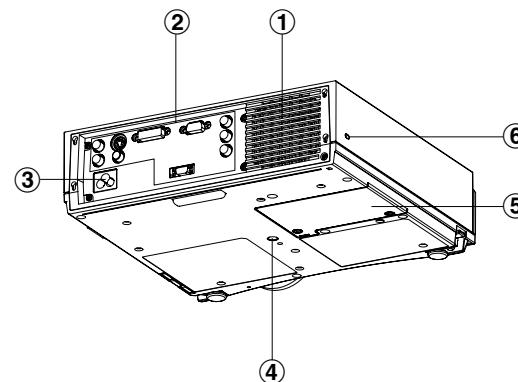
⑩ **リモコン受光部**
(17ページ)

⑪ **主電源(MAIN POWER)スイッチ**
(22、23ページ)

⑫ **SDメモリーカードスロットカバー**
(42ページ)
カバーを開けるとSDメモリーカードを挿入できます。

⑬ **アクセスランプ**
(42ページ)
SDメモリーカードの読み書き中に点滅します。

⑭ **本体操作部**
(14ページ)

本体後面・底面

① **排気孔**
ふさがないようにしてください。

排気孔には手や物を近づけない

空気吹き出し口からは熱風が出ています。手や顔を近づけたり熱に弱いものを置くとやけどや変形の原因となります。

② **接続端子部**
(16ページ)

③ **AC入力(AC IN)端子**
(22ページ)
付属の電源コードを接続します。付属のもの以外は接続しないでください。

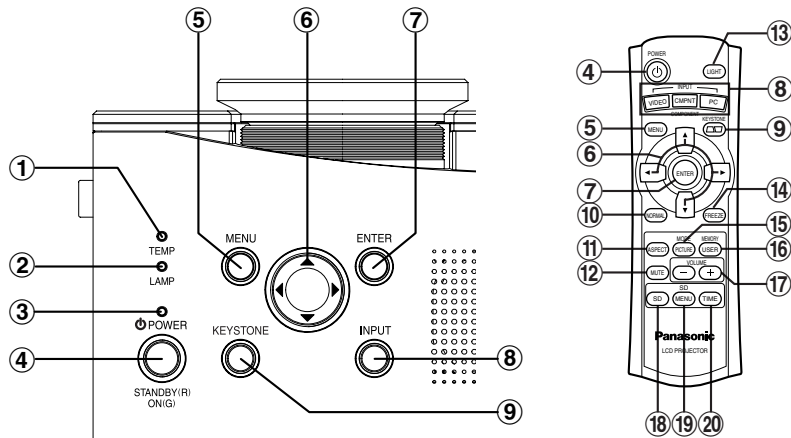
④ **三脚用取り付け穴**
別売の専用三脚(TY-TS1)を取り付ける穴です。その他の器具は取り付けないでください。

⑤ **ランプユニット収納部**
(55ページ)

お知らせ

- 映像投写中は、冷却ファンが回転するため動作音があります。また、ランプ点灯時や消灯時は動作音が大きくなります。
- 「その他の設定」メニューの「ランプパワー」を「エコノミー」に設定すると、動作音が低減します。(40ページ参照)

⑥ **盗難防止用ロック**
市販の盗難防止用ケーブル(Kensington社製)などを接続することができます。また、Kensington社製のマイクロセーバーセキュリティシステムに対応しています。日本国内総代理店の連絡先は以下の通りです。
日本ポラデジタル株式会社
第3営業部
〒104-0032 東京都中央区八丁堀1丁目5番2号 はごろもビル
Tel：03-3537-1070
Fax：03-3537-1071
※連絡先は変更になる可能性がありますのでご了承ください。

本体操作部・リモコン

• 本体操作部とリモコンには同じ機能のボタンがあります。

① **温度(TEMP)モニター**
(51ページ)
本機の内部温度が異常に上昇すると点灯します。一定温度を超えると自動的に電源が切れて点滅します。

② **ランプ(LAMP)モニター**
(52ページ)
ランプユニットの交換時期になると点灯します。ランプ回路に異常が発生すると点滅します。

③ **電源モニター**
(22、23ページ)
主電源を入れると赤色に点灯し、電源が入り投写を開始すると緑色に点灯します。

④ **電源(POWER)ボタン**
(22、23ページ)

⑤ **メニュー(MENU)ボタン**
(24ページ)
メインメニューを表示させます。メニューが表示されている時は、前の画面に戻したり、メニューを閉じたりすることができます。

⑥ **▲▼◀▶ボタン**
(26ページ)
オンスクリーンメニューで項目を選択したり、設定の切り換え、調整を行うことができます。

⑦ **エンター(ENTER)ボタン**
(26ページ)
オンスクリーンメニューで、項目の決定や実行をすることができます。

⑧ **入力切り換え(INPUT、VIDEO、COMPONENT、PC)ボタン**
(22ページ)

⑨ **台形補正(KEYSTONE)ボタン**
(28ページ)
本機を傾けて設置した場合の台形歪を補正します。

⑩ **ノーマル(NORMAL)ボタン**
(27ページ)
調整値を工場出荷状態に戻します。

⑪ **アスペクト(ASPECT)ボタン**
(30、31ページ)
アスペクト設定(画面の縦横比)を切り換えることができます。

⑫ **ミュート(MUTE)ボタン**
(33ページ)
内蔵スピーカーからの音声出力を一時的に消すことができます。

⑬ **ライト(LIGHT)ボタン**
ボタン照明を点灯させることができます。

⑭ **フリーズ(FREEZE)ボタン**
(27ページ)
動画を一時的に静止させます。

⑮ **映像メニュー(MODE PICTURE)ボタン**
(32ページ)
映像メニューを表示させます。

⑯ **メモリー呼出し(MEMORY USER)ボタン**
(36ページ)
メモリー呼出しメニューを表示させます。

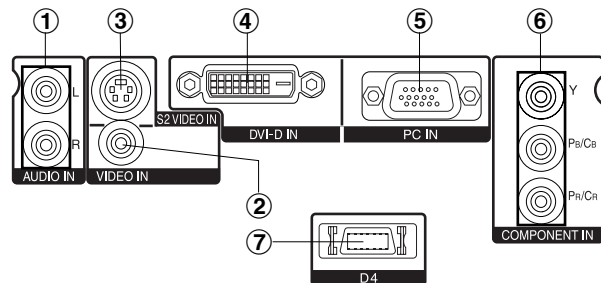
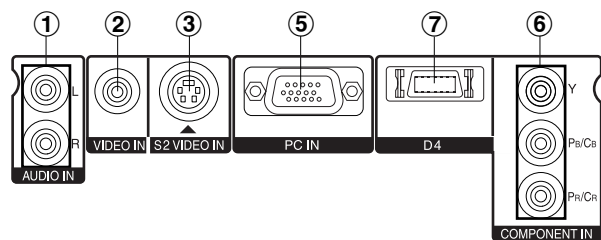
⑰ **音量(VOLUME +/−)ボタン**
内蔵スピーカーの音量を調整します。

⑱ **SDボタン**
(43ページ)
SD CARD画面に切り換えます。

⑲ **SDメニュー(SD MENU)ボタン**
(43ページ)
SDメニューを表示させます。
SDメニューが表示されているときは、前の画面に戻したり、SDメニューを閉じたりすることができます。

⑳ **SDタイム(SD TIME)ボタン**
(49ページ)
SDメモリーカードの動画再生時に、再生時間を表示させたり消したりすることができます。

接続端子部

<TH-AE300>

① **音声(AUDIO L-R)入力端子**
(18ページ)

② **映像(VIDEO)入力端子**
(18ページ)
ビデオデッキなどの映像信号を入力する端子です。

③ **S2映像(S2 VIDEO)入力端子**
(18、30ページ)
Sビデオ対応のビデオデッキなどからの信号を入力する端子です。
S2またはS1信号に対応しており入力信号のサイズに合わせてアスペクト設定を自動切り換えします。

④ **DVI-D入力(DVI-D IN)端子**
(20ページ)
DVI-D信号を入力する端子です。

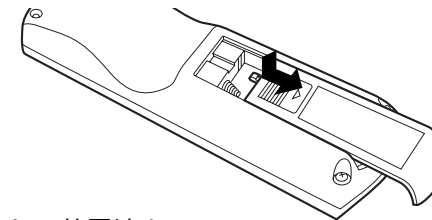
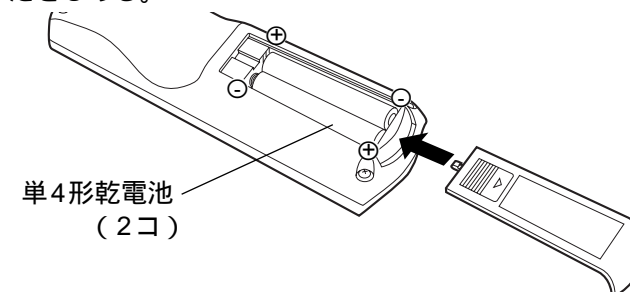
⑤ **RGB入力端子(PC入力用)**
(20ページ)
パソコンからのRGB信号を入力する端子です。

⑥ **コンポーネント映像(Y、PB/CB、PR/CR)入力端子**
(19ページ)
DVDプレーヤー等のコンポーネント(色差)信号対応機器からの信号を入力する端子です。

⑦ **コンポーネント映像(D4映像)入力端子**
(19ページ)
D1映像、D2映像、D3映像、D4映像のいずれかの出力端子のある機器からの信号を入力する端子です。

リモコンの使いかた

乾電池の入れかた

① ふたをあける。

② 極性に注意して乾電池を入れ、ふたをしめる。

お願い

- リモコンは落とさないようにしてください。
- リモコンに液状のものをかけないでください。
- 長時間リモコンを使用しないときは、乾電池を取り出してください。
- 充電式電池は使用しないでください。

操作範囲

リモコンを直接、本機の前面のリモコン受光部に向けて操作する場合は、受光部正面より約7 m以内でご使用ください。また、左右±30度・上下±15度まで操作可能です。

お知らせ

- リモコンと受光部の間に障害物があると、正しく動作しない場合があります。
- リモコン受光部に蛍光灯などの強い光が当たると、リモコンが誤動作する場合があります。できるだけ光源から離して設置してください。
- スクリーンに向けて操作する場合は、スクリーン特性による光反射ロスで操作有効範囲に制限がでる場合があります。

接続する

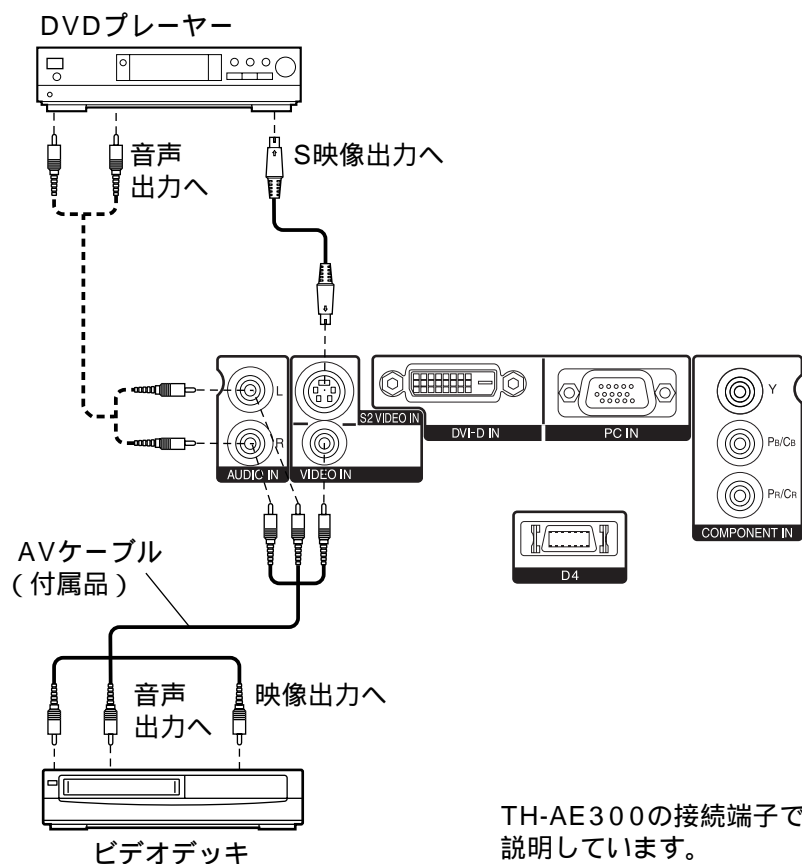
接続の前に

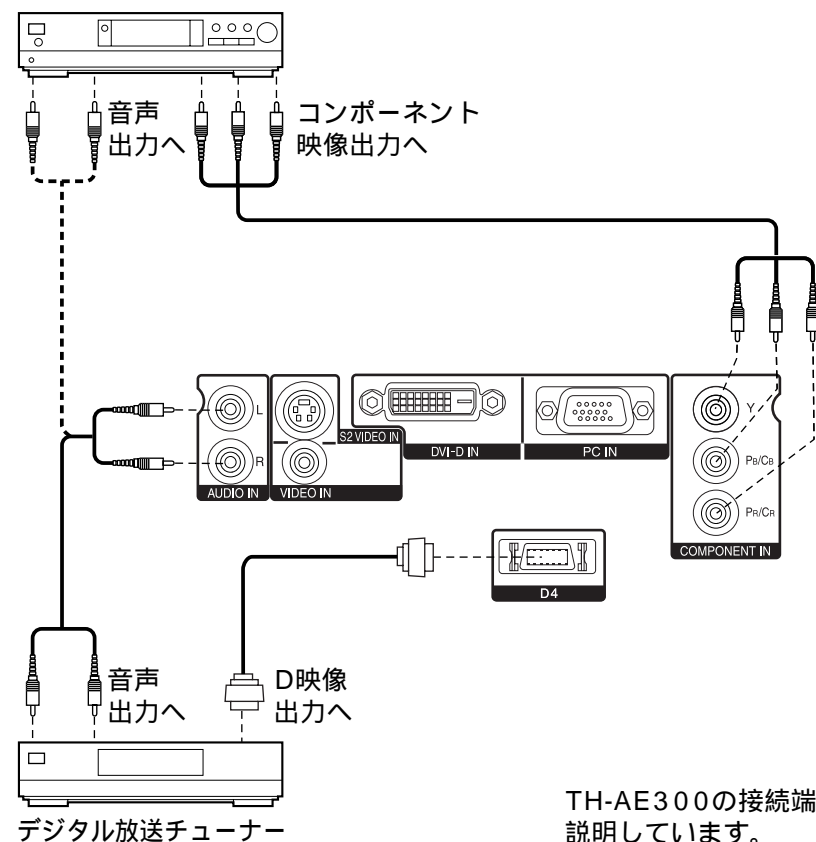
- 接続の際は、接続される機器の取扱説明書もよくお読みください。
- 各機器の電源を「切」にしてからケーブルの接続を行ってください。
- システム接続に必要な接続ケーブルは、各機器の付属品、別売品がない場合は接続される機器に合わせて準備してください。
- パソコンのモデルによっては、本機と接続して使用できないものもあります。60ページの対応信号リストをご覧ください。

AV機器との接続例

※TH-AE300の接続端子で説明しています。

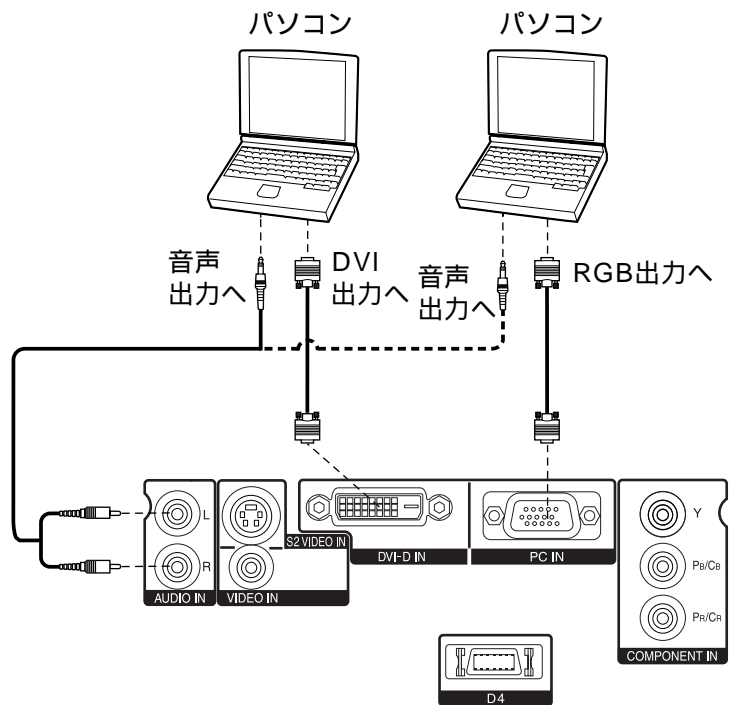
お知らせ

- 音声入力(AUDIO IN L-R)端子は1系統しかないので、使用される信号に合わせ差し換えが必要になります。

コンポーネント映像信号〔YPBPR(YCBCR)、D1/D2/D3/D4〕対応機器との接続例

※TH-AE300の接続端子で説明しています。

お知らせ

- 本機に接続できるYPBPR信号またはD映像信号は、60ページの対応信号リストを参照ください。
- 音声入力(AUDIO IN L-R)端子は1系統しかないので、使用される信号に合わせ差し換えが必要になります。

準備

パソコンとの接続例

※ TH-AE300の接続端子で説明しています。

お知らせ

- 本機の主電源を切る前には、パソコンの電源を切ってください。
- 本機に接続できるパソコンからのRGB信号は、60ページの対応信号リストを参照ください。
- 音声入力(AUDIO IN L-R)端子は1系統しかないので、使用される信号に合わせ差し換えが必要になります。
- TH-AE200には、DVI-D入力（DVI-D IN）端子はありません。

設置する

準備

投写方式

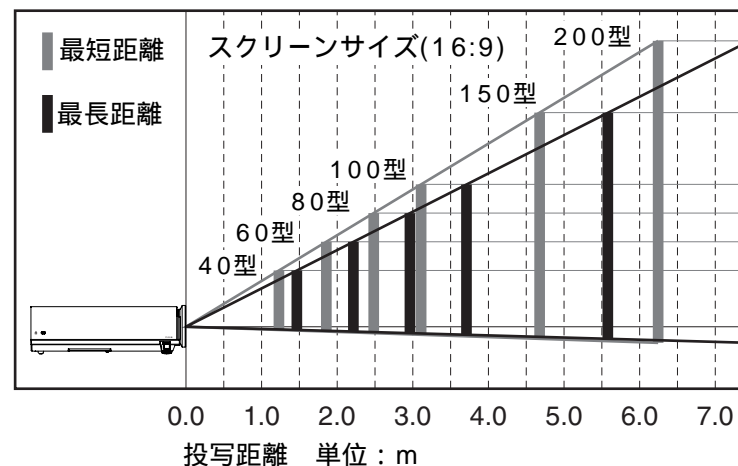
本機は、下図の4通りの投写方式が可能です。設置場所に応じた投写方式を選択してください。(投写方式の設定は「その他の設定」メニューで行うことができます。39ページをご覧ください。)

		投写方式2	
		フロア	**シーリング**
投写方式1	**フロント**	(工場出荷状態)	
	リア		

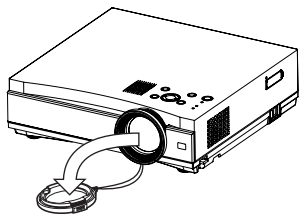
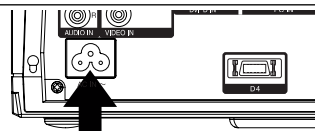
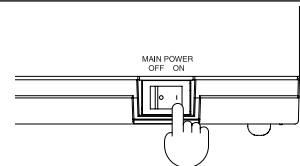
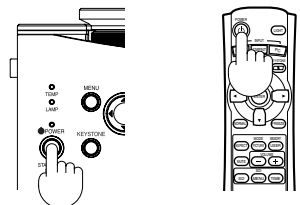
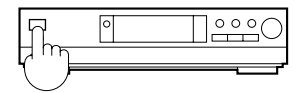
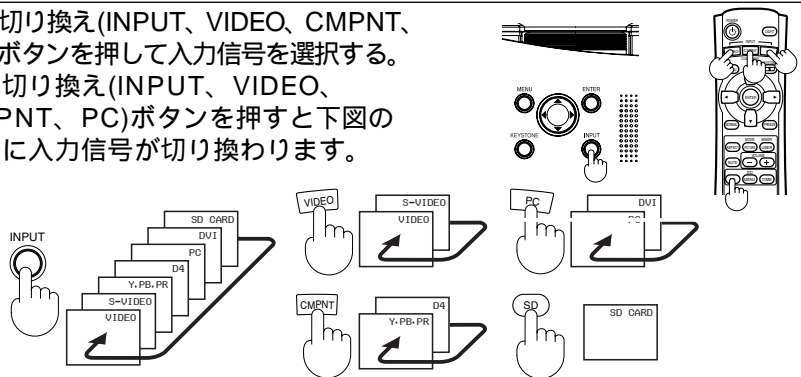
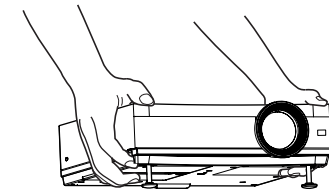
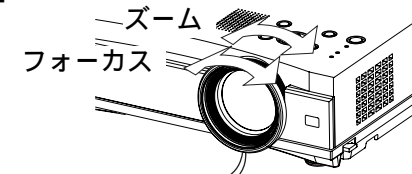
お知らせ

- 天つり(シーリング)設置には、別売りの天つり金具(TY-PKE300)が必要です。

投写関係

本機の投写可能な距離範囲は、1.2 m～7.4 mです。
投写映像の下端は、レンズの中心より下になります。(約0.1 m)
詳細な投写距離が必要な場合は、64ページをご覧ください。

投写する

電源を入れる前に準備(18〜21ページ)を完了させてください。

① **レンズカバーをはずす。**

② **付属の電源コードを接続する。**

③ **主電源(MAIN POWER)スイッチの「|」側を押して電源を入れる。**
本体の電源モニターが赤色に点灯します。

④ **電源(POWER)ボタンを押す。**
本体の電源モニターが緑色に点滅します。しばらくすると、緑色に点灯し映像が投写されます。

⑤ **接続機器の電源を入れる。**
DVDプレーヤー等は再生操作を行ってください。

⑥ **入力切り換え(INPUT、VIDEO、CMPNT、PC)ボタンを押して入力信号を選択する。**
入力切り換え(INPUT、VIDEO、CMPNT、PC)ボタンを押すと下図のように入力信号が切り換わります。

⑦ **アジャスターボタンを押しながら本機の前後の傾きを調整する。**
投写映像が台形に歪む場合は、28ページに記載の台形歪補正を行ってください。

⑧ **フォーカス・ズームリングを回して画像のピントを合わせたり、投写画像サイズを調整する。**

電源の切りかた

① **電源(POWER)ボタンを押す。**

② **◀▶ボタンで「実行」を選び、エンター(ENTER)ボタンを押す。**
ランプが消え映像の投写を停止します。(本体の電源モニターがオレンジ色に点灯します。投写は停止しますが、冷却ファンは回転しています。)

③ **本体の電源モニターが赤色に点灯する(冷却ファンが停止する)まで待つ。**
冷却ファンが回転している間は絶対に主電源(MAIN POWER)スイッチを切ったり、電源コードを抜いたり、テーブルタップの電源スイッチを落としたりしないでください。

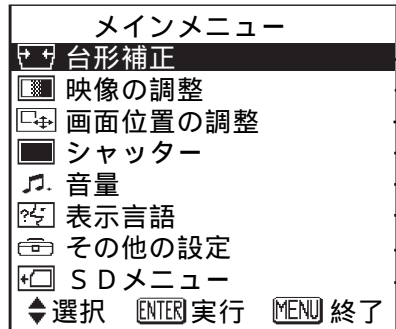
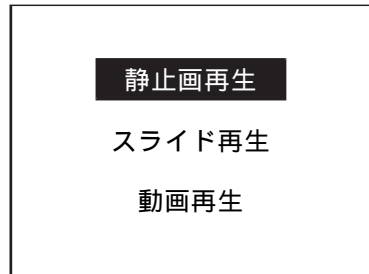
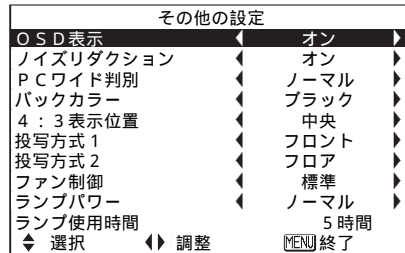
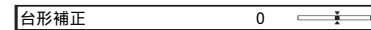
④ **主電源(MAIN POWER)スイッチの「○」側を押して電源を切る。**

お知らせ

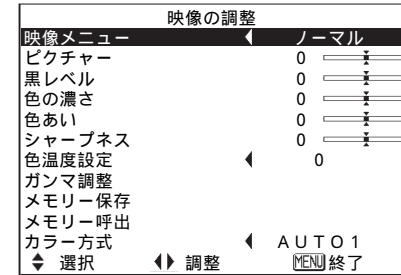
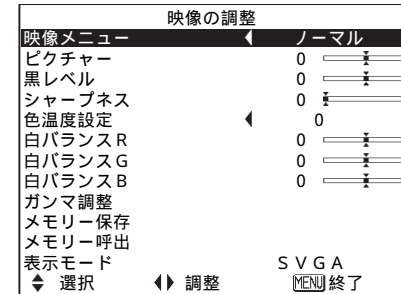
- 電源を切ったあとの光源ランプ冷却中に電源を入れると、すぐには点灯せず、しばらくたってから自動的に点灯します。(この間は、本体の電源モニターがオレンジ色に点滅します。)
- 本機はスタンバイ状態で冷却ファンが停止(本体の電源モニターが赤色に点灯)した状態でも約0.5 Wの電力を消費しています。
- 使用中に間違って主電源を切った場合などは、電源を入れてもただちに光源ランプが点灯しないことがあります。この場合、しばらくたってから自動的に再点灯を行います。(この間は、本体の電源モニターが緑色に点滅します。)
- 光源ランプ点灯時に「チリチリ」という音がしますが、これは故障ではありません。
- 電源(POWER)ボタンを2回押しても電源を切ることができます。また、電源(POWER)ボタンを0.5秒以上押しても電源を切ることができます。

オンスクリーンメニューについて

メニュー画面一覧

本機では、各種設定や調整および変更はメニュー操作によって実行されます。
本機のメニュー全体の構成は下図のとおりです。

映像の調整
(34ページ)

Sビデオ/ビデオ信号入力時

YPBPR/D映像信号入力時、SDカード時

PC/DVI信号入力時

※TH-AE200の場合、「ガンマ調整」は表示されません。
※「白バランスR/G/B」は、DVI信号入力時には表示されません。

画面位置の調整
(38ページ)

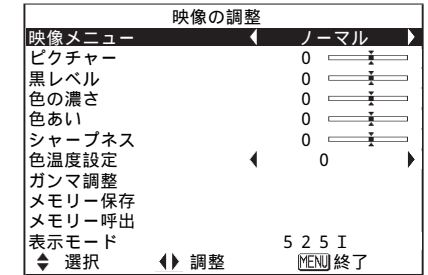
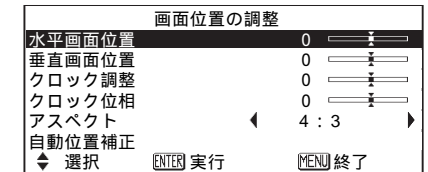
Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像/DVI信号入力時、SDカード時

画面位置の調整	
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
アスペクト	16：9
選択 ENTER 実行	MENU 終了

※DVI信号入力時とSDカード時は、「アスペクト」の設定のみ行えます。

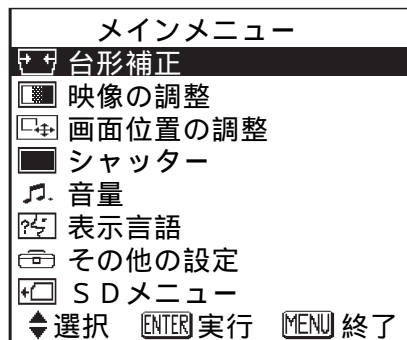
PC信号入力時

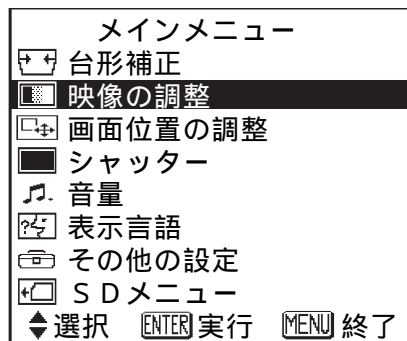
画面位置の調整	
水平画面位置	0
垂直画面位置	0
クロック調整	0
クロック位相	0
アスペクト	4：3
自動位置補正	
選択 ENTER 実行	MENU 終了

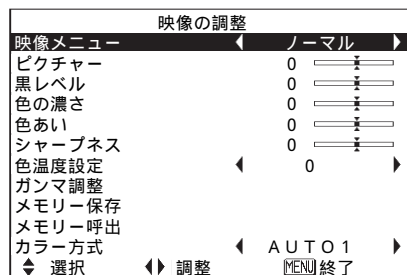
使いかた

お知らせ
- TH-AE200は、オンスクリーン画面に台形補正は機能しません。

メニュー画面の操作方法

① **メニュー(MENU)ボタンを押す。**
メインメニュー画面を表示します。

メインメニュー
台形補正
映像の調整
画面位置の調整
シャッター
音量
表示言語
その他の設定
ＳＤメニュー
⬍選択　ENTER 実行　MENU 終了

② **▲または▼ボタンを押して項目を選ぶ。**
選択中の項目は青色で表示します。

メインメニュー
台形補正
映像の調整
画面位置の調整
シャッター
音量
表示言語
その他の設定
ＳＤメニュー
⬍選択　ENTER 実行　MENU 終了

③ **エンター(ENTER)ボタンを押し決定する。**
選択したメニューや調整画面が表示されます。(例：映像の調整)

映像の調整		
映像メニュー	◀ ノーマル ▶	
ピクチャー	0	
黒レベル	0	
色の濃さ	0	
色あい	0	
シャープネス	0	
色温度設定	◀ 0 ▶	
ガンマ調整		
メモリー保存		
メモリー呼出		
カラー方式	◀ AUTO1 ▶	
⬍ 選択	◀▶ 調整	MENU 終了

④ **▲または▼ボタンを押して項目を選び、◀または▶を押して設定の切り換えや調整を行う。**
バースケールの項目は、下図のような個別調整画面が表示されます。

黒レベル	0

調整値が工場出荷状態以外になるとバースケールが緑色になります。
項目名のみの項目は、エンター(ENTER)ボタンを押せば、選んだ項目のメニューが表示されます。

表示されないオンスクリーン項目について

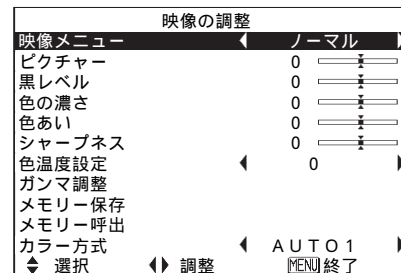
本機には入力される信号によっては、調整できない項目や使用できない機能があります。調整または使用できない状態のときは、オンスクリーンの項目が表示されず、エンター(ENTER)ボタンを押しても実行できません。

前の画面に戻す

メニュー画面が表示されている状態でメニュー(MENU)ボタンを押すと前の画面に戻ります。
メインメニューが表示されている状態でメニュー(MENU)ボタンを押すと、メニュー画面が消えます。

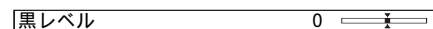
調整値を工場出荷設定に戻す

リモコンのノーマル(NORMAL)ボタンを押すと、調整値が工場出荷状態に戻ります。ただし、表示されている画面によって動作が異なります。

映像の調整		
映像メニュー	◀ ノーマル ▶	
ピクチャー	0	
黒レベル	0	
色の濃さ	0	
色あい	0	
シャープネス	0	
色温度設定	◀ 0 ▶	
ガンマ調整		
メモリー保存		
メモリー呼出		
カラー方式	◀ AUTO1 ▶	
⬍ 選択	◀▶ 調整	MENU 終了

- メニュー画面表示時

表示されている項目がすべて工場出荷時の状態に戻り、バースケールが白色表示になります。

- 個別調整画面表示時

黒レベル	0

調整中の項目のみ工場出荷時の状態に戻り、バースケールが白色で表示されます。

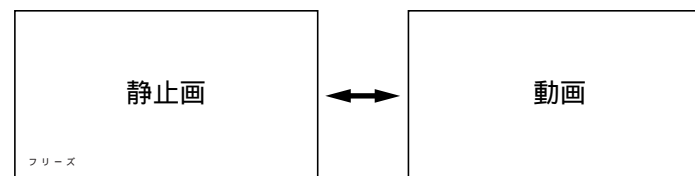
お知らせ

- バースケールの上下の三角マークは、工場出荷状態を示しています。三角マークが無い項目は、工場出荷状態に戻せません。

- 三角マークは、入力される信号によって位置が異なります。

フリーズ機能を使う

リモコンのフリーズ(FREEZE)ボタンを押すごとに静止画と動画を切り換えます。

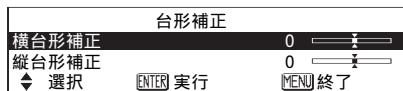
使いかた

台形歪を補正する

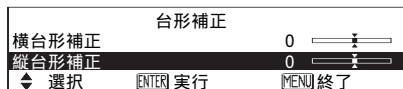
本機を傾けて設置したり、スクリーンが傾いていると台形歪が発生します。
このような場合は、次の手順に従って台形歪を補正してください。

TH-AE300の場合

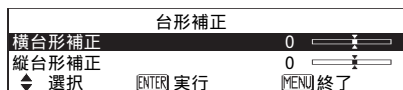
TH-AE300では、横方向と縦方向の台形歪を補正することができます。

① 台形歪(KEYSTONE)補正ボタンを押して､｢台形補正メニュー｣画面を表示させる。

台形補正
横台形補正 0
縦台形補正 0
選択 ENTER 実行 MENU 終了

② ＜縦方向の台形補正＞
▲▼ボタンで「縦台形補正」を選び、エンター(ENTER)ボタンを押して台形歪を補正する。

台形補正
横台形補正 0
縦台形補正 0
選択 ENTER 実行 MENU 終了

画面の状態		
操作	▶ボタンを押す	◀ボタンを押す

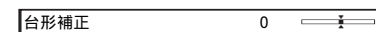
③ ＜横方向の台形補正＞
▲▼ボタンで「横台形補正」を選び、エンター(ENTER)ボタンを押して台形歪を補正する。

台形補正
横台形補正 0
縦台形補正 0
選択 ENTER 実行 MENU 終了

画面の状態		
操作	▶ボタンを押す	◀ボタンを押す

④ メニュー(MENU)ボタンを押し、元の画面に戻す。

TH-AE200の場合

TH-AE200では、縦方向の台形歪を補正することができます。

① 台形歪(KEYSTONE)補正ボタンを押して台形歪を補正する。

画面の状態		
操作	▶ボタンを押す	◀ボタンを押す

② メニュー(MENU)ボタンを押し、元の画面に戻す。

お知らせ

- メインメニューの「台形補正」を選択し、エンター(ENTER)ボタンを押して、台形補正を行うこともできます。
- 台形歪は、TH-AE300の場合、縦方向および横方向の傾きに対して±30度、TH-AE200の場合、縦方向の傾きに対して±30度まで補正できます。
  ただし、補正量が多くなればなるほど画質が劣化し、フォーカスが合いにくくなります。
  よい画質で投写したい場合はできるだけ補正量が少なくなるように設置してください。
- 台形補正を行うと画像サイズも変化します。

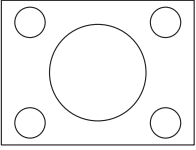
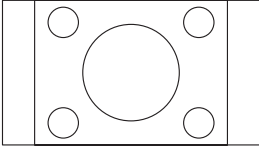
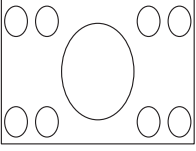
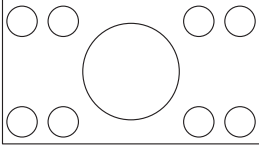
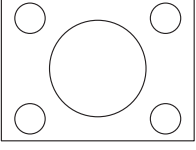
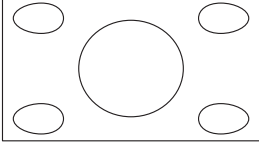
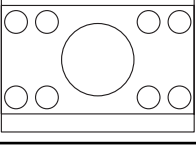
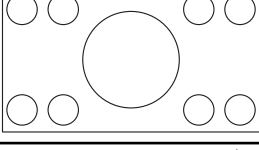
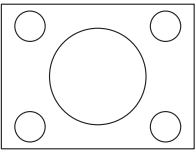
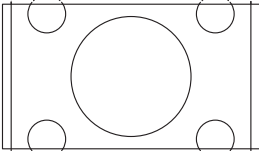
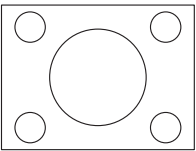
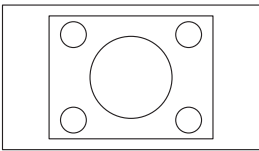
アスペクトの設定

本機は、入力信号に合わせて最適なアスペクト比に切り換えることができます。アスペクト(ASPECT)ボタンを押すごとに下表のように切り換わります。(「画面位置の調整」メニューでも切り換えることができます。)

Sビデオ/D映像	S1/S2➡4:3➡16:9➡ジャスト➡ズーム➡スルー※
ビデオ/YPBPR/SDカード	4:3➡16:9➡ジャスト➡ズーム➡スルー※
PC	4:3➡16:9➡Vスクロール
DVI	4:3➡16:9

※「スルー」は、TH-AE300のみでNTSC、M-NTSC、PAL-M、PAL60、525p、525iの信号入力時に切り換えできます。

入力信号と設定の関係は、次ページの表の通りです。参考にして設定してください。

S1またはS2映像信号とは

- S1またはS2映像信号とは、DVDプレーヤーなどから出力される検知信号が付加されている16:9の映像信号です。
- 上記の設定を「S1/S2」にしていれば、本機は検知信号を検出し、自動的にアスペクトモードを切り換えて映像を投写します。

お 願 い

- 本機はアスペクト比切り換え機能を備えていますが、入力信号と異なるアスペクト比を選択されますと、オリジナルの映像と見えかたに差が出ます。この点にご留意の上、アスペクト比をお選びください。
- 本機を営利目的、または公衆に視聴させることを目的として、喫茶店、ホテル等において、アスペクト比切り換え(16:9)を利用して、画面の圧縮や引き伸ばし等を行いますと、著作権法上で保護されている著作者の権利を侵害する恐れがありますので、ご注意願います。
- ワイド映像ではない従来(通常)の4:3の映像をワイド画面で投写すると、周辺画像が一部見えなくなったり、変形して見えます。制作者の意図を尊重したオリジナルな映像は、4:3の映像でご覧ください。

お知らせ

- 下記の信号は、画素数が16:9の信号です。これらの信号を入力中はアスペクト比が固定されているため切り換えできません。(60ページ参照)
HDTV60、HDTV50、750p、WIDE400/480/600/720/768
- シネマビジョンサイズ等の16:9よりも横長の映像を投写すると上下に黒い領域ができることがあります。

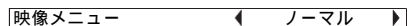
アスペクト	入力信号	投写画面
4:3	4:3信号	4:3
16:9	スクイーズ(横方向に圧縮された)信号	横方向に拡大
ジャスト	4:3信号	横方向に拡大 (画面中心は歪みが少なくなります)
ズーム	レターボックス信号	比率を保って拡大
Vスクロール	4:3	約1.2倍に拡大 (▲▼ボタンで垂直位置を調整できます)
スルー (TH-AE300のみ)	4:3の場合	縦方向、横方向とも拡大せずに投写

使いかた

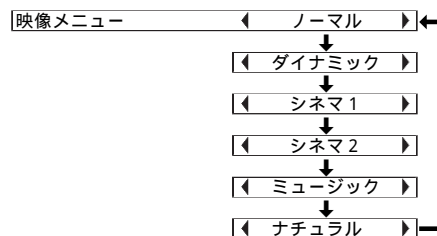
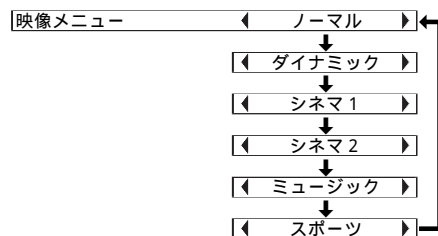
映像メニューを選ぶ

ご覧になる映像に合わせて最適な映像に設定することができます。
(「映像の調整」メニューでも切り換えることができます。)

①映像メニュー(MODE PICTURE)ボタンを押して、「映像メニュー」画面を表示させる。

映像メニュー ◀ ノーマル ▶

② ◀▶ボタンで項目を選択する。

Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像信号入力、SDカードの場合

PC/DVI信号入力の場合

ノーマル ………標準的な明るさの環境で使用する場合

ダイナミック …明るい部屋で使用する場合

シネマ1 …………映画をご覧になる場合

シネマ2 …………映画を明るくくっきりした画質でご覧になりたい場合

ミュージック …音楽ライブなど音楽関係の映像をご覧になる場合

スポーツ ………野球やサッカーなどスポーツ関係の映像をご覧になる場合

ナチュラル ……映像の素材に忠実な色を再現したい場合

シャッター機能を使う

一定時間だけ本機を使用しない場合には、映像と音声を一時的に消すことができ、消費電力が少ないシャッターモードにすることができます。

①メインメニューの「シャッター」を選択し、エンター(ENTER)ボタンを押す。

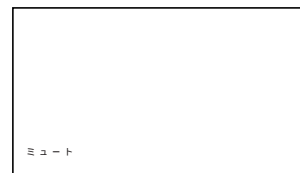
②リモコンまたは本体操作部のいずれかのボタンを押せば元に戻ります。

表示言語を切り換える

①メインメニューの「表示言語」を選択し、エンター(ENTER)ボタンを押す。

②▲▼ボタンで言語を選択し、エンター(ENTER)ボタンで決定する。

一時的に音声を消す

電話がかかってきた時など、一時的に音声を消すことができます。
ミュート(MUTE)ボタンを押すと音声が消え、もう一度押すと解除します。

お知らせ

- 音量(VOLUME ＋/－)ボタンで音量を調整したり、一度、電源を切ると解除されます。

映像を調整する

▲▼ボタンで項目を選択し、◀▶ボタンで設定を切り換えます。
バースケールのある項目については、エンター(ENTER)または◀▶ボタンを押して調整画面を表示させてから◀▶ボタンで調整してください。
項目名のみの項目は、エンター(ENTER)ボタンを押して、次のメニュー画面を表示させます。

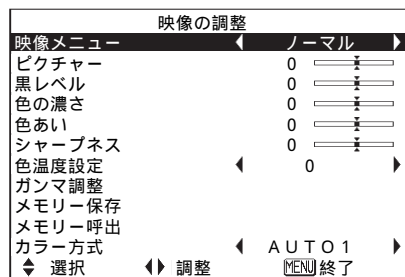
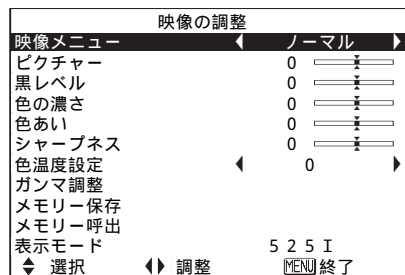
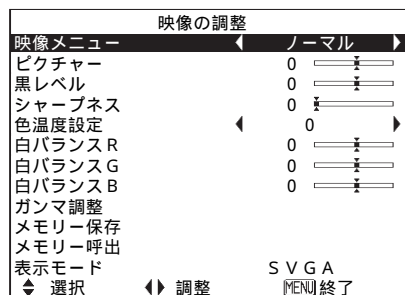
Sビデオ/ビデオ信号入力時

映像の調整	
映像メニュー	◀ ノーマル ▶
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	◀ 0 ▶
ガンマ調整	
メモリー保存	
メモリー呼出	
カラー方式	◀ AUTO1 ▶
⇕ 選択 ◀▶ 調整	MENU 終了

YPBPR/D映像信号入力時、SDカード時

映像の調整	
映像メニュー	◀ ノーマル ▶
ピクチャー	0
黒レベル	0
色の濃さ	0
色あい	0
シャープネス	0
色温度設定	◀ 0 ▶
ガンマ調整	
メモリー保存	
メモリー呼出	
表示モード	525I
⇕ 選択 ◀▶ 調整	MENU 終了

PC/DVI信号入力時

映像の調整	
映像メニュー	◀ ノーマル ▶
ピクチャー	0
黒レベル	0
シャープネス	0
色温度設定	◀ 0 ▶
白バランスR	0
白バランスG	0
白バランスB	0
ガンマ調整	
メモリー保存	
メモリー呼出	
表示モード	SVGA
⇕ 選択 ◀▶ 調整	MENU 終了

※「白バランスR/G/B」は、DVI信号入力時には表示されません。

映像メニュー

32ページを参照してください。

ピクチャー

色の明暗度を調整します。明るい場合は◀ボタンを、暗い場合は▶ボタンを押してください。(黒レベルを先に調整してください。)

黒レベル

画面の暗い部分(黒色)を調整します。黒がつぶれている場合(髪の毛などが見えにくい)は▶ボタンを、黒が浮いている(黒が白っぽい)場合は◀ボタンを押してください。

色の濃さ

(Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像/SDカードのみ)
色が濃い場合は◀ボタンを、うすい場合は▶ボタンを押してください。

色あい

(NTSC/NTSC4.43/YPBPR/D映像/SDカードのみ)
肌色の部分を調整します。緑色がかった色の場合は◀ボタンを、赤紫色がかった色の場合は▶ボタンを押してください。

シャープネス

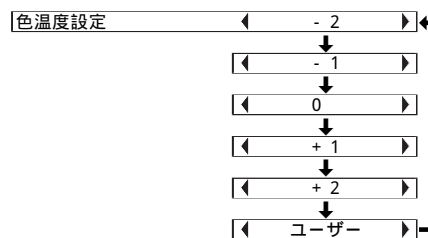
映像をはっきりきわだたせる場合は▶ボタンを、やわらかい感じにするには◀ボタンを押してください。

カラー方式

(Sビデオ/ビデオのみ)

「AUTO1」 NTSC/NTSC4.43/PAL/SECAMの中から自動的に判別します。
「AUTO2」 NTSC/PAL-M/PAL-Nの中から自動的に判別します。

通常は「AUTO1」または「AUTO2」に設定します。信号が劣化しているために正常に映らない場合はそれぞれのカラー方式に設定を変えてください。

色温度設定

※「ユーザー」は、TH-AE200の場合、表示されません。

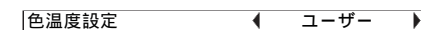
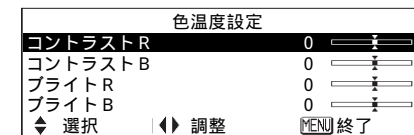
映像の白色部分が青みがかったり、赤みがかったりする場合に切り換えてください。

「ユーザー」……TH-AE300のみ
「ユーザー」では、さらに微妙な色温度の調整を行うことができます。

① ◀▶ボタンで「ユーザー」を選び、エンター(ENTER)ボタンを押す。

色温度設定	◀ ユーザー ▶

② ▲▼ボタンで項目を選び、◀▶ボタンで調整する

色温度設定	
コントラストR	0
コントラストB	0
ブライトR	0
ブライトB	0
⇕ 選択 ◀▶ 調整	MENU 終了

青みがかっている場合は「コントラストB」または「ブライトB」の数値を小さく、「コントラストR」または「ブライトR」の数値を大きくします。
赤みがかっている場合は「コントラストR」または「ブライトR」の数値を小さく、「コントラストB」または「ブライトB」の数値を大きくします。
通常は「コントラストR」「コントラストB」を調整します。また、黒側から中間にかけて色合いを調整したい場合は「ブライトR」「ブライトB」を調整します。

白バランスR/G/B

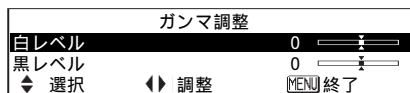
(PCのみ)
映像の白色部分に色がついているような場合に調整します。
◀ボタンを押すと選択した色が弱くなり、▶ボタンを押すと選択した色が強くなります。

表示モード

(PC/DVI/YPBPR/D映像のみ)
現在投写している信号名を表示します。信号の詳細については60ページの表をご覧ください。

ガンマ調整

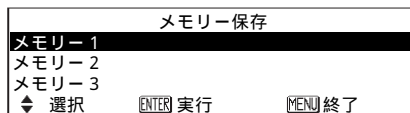
（TH-AE300のみ）
エンター(ENTER)ボタンを押すと、「ガンマ調整」メニューが表示されます。

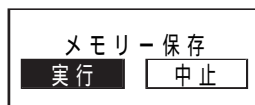
ガンマ調整
白レベル 0
黒レベル 0
▲▼ 選択 ◀▶ 調整 MENU 終了

「白レベル」明るいシーンの階調性を補正したい場合に調整します。
白飛びを補正する場合は◀ボタンを、コントラスト感を出したい場合は▶ボタンを押してください。

「黒レベル」暗いシーンの階調性を補正したい場合に調整します。
黒つぶれを補正する場合は▶ボタンを、コントラスト感を出したい場合は◀ボタンを押してください。

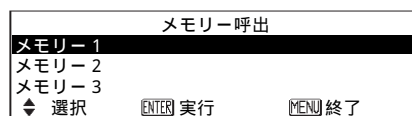
メモリー保存

エンター(ENTER)ボタンを押すと、「メモリ保存メニュー」が表示されます。

メモリー保存
メモリー1
メモリー2
メモリー3
▲▼ 選択 ENTER 実行 MENU 終了

映像調整した設定内容を3つまで保存することができます。▲▼ボタンで保存するメモリー番号を選び、エンター(ENTER)ボタンを押してください。

メモリー保存確認が画面が表示されますので◀▶ボタンで「実行」を選び、エンター(ENTER)ボタンを押してください。

メモリー呼出

エンター(ENTER)ボタンを押すと、「メモリー呼出」メニューが表示されます。(「メモリー保存」で設定を保存していない場合は、「メモリー呼出」の項目は表示されません。

メモリー呼出
メモリー1
メモリー2
メモリー3
▲▼ 選択 ENTER 実行 MENU 終了

「メモリー保存」で保存した設定内容を呼び出します。
▲▼ボタンで呼び出したいメモリー番号を選び、エンター(ENTER)ボタンを押してください。

お知らせ

- リモコンのメモリー呼出(MEMORY)ボタンを押しても「メモリー呼出」メニュー画面を表示させることができます。
- 「メモリー保存」で保存したメモリ番号のみが表示されます。

sRGBに対応した映像にするには

sRGBとは、IEC(International Electrotechnical Commission)で定められた色再現国際規格(IEC61966-2-1)です。sRGBに対応した、より忠実な色を再現させたい場合は、下記の手順で設定を行ってください。

① ▲▼ボタンを押し「映像メニュー」を選択し、◀▶ボタンで「ナチュラル」に設定する。

② リモコンのノーマル(NORMAL)ボタンを押す。

③ 39、40ページの「その他の設定」メニューから、▲▼ボタンを押し「ランプパワー」を選択し、◀▶ボタンで「ノーマル」に設定する。

お知らせ

- RGB信号入力時のみ、sRGBに対応します。

画面位置を調整する

パソコンなどのPC入力時は、まず「自動位置補正」を選択しエンター(ENTER)ボタンを押して自動位置補正を行ってください。自動位置補正を行っても最適な設定にならない場合は、以下の調整を行ってください。

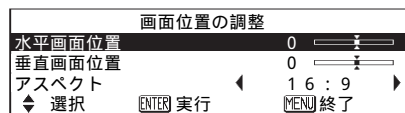
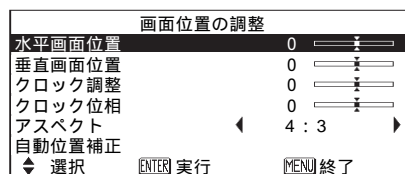
▲▼ボタンで項目を選択し、◀▶ボタンで設定を切り換えます。バースケールのある項目については、エンター(ENTER)または◀▶ボタンを押して調整画面を表示させてから◀▶ボタンで調整してください。

Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像/DVI信号入力時、SDカード時

画面位置の調整		
水平画面位置		0
垂直画面位置		0
アスペクト	◀	16：9 ▶
◆ 選択	ENTER 実行	MENU 終了

※ DVI信号入力時とSDカード時は、「アスペクト」の設定のみ行えます。

PC信号入力時

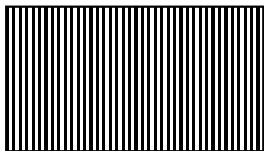
画面位置の調整		
水平画面位置		0
垂直画面位置		0
クロック調整		0
クロック位相		0
アスペクト	◀	4：3 ▶
自動位置補正		
◆ 選択	ENTER 実行	MENU 終了

水平画面位置

(Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像/PCのみ)
◀ボタンを押せば左に、▶ボタンを押せば右に映像が移動します。

垂直画面位置

(Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像/PCのみ)
◀ボタンを押せば下に、▶ボタンを押せば上に映像が移動します。

クロック調整

(PCのみ)
下記のような縞模様を投写した場合に、周期的な縞模様(ノイズ)が発生する場合があります。この場合に◀▶ボタンでもっともノイズが少なくなるように調整してください。

クロック位相

(PCのみ)
「クロック調整」を調整した後に、この調整を行ってください。◀▶ボタンでもっともノイズが目立たなくなるように調整してください。

お知らせ

- ドットクロック周波数が100MHz以上の信号を投写時は、「クロック調整」や「クロック位相」を調整してもノイズがなくならない場合があります。

アスペクト

30ページを参照してください。

自動位置補正

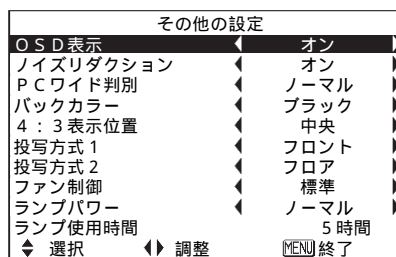
(PCのみ)
「水平画面位置」、「垂直画面位置」、「クロック調整」、「クロック位相」を入力信号に合わせて、自動的に調整します。

お知らせ

- アスペクト設定(30ページ)が「Vスクロール」に設定されている場合は、自動位置補正を行うことができません。

その他の設定

▲▼ボタンで項目を選択し、◀▶ボタンを押して設定を切り換えてください。

その他の設定		
OSD表示	◀	オン ▶
ノイズリダクション	◀	オン ▶
PCワイド判別	◀	ノーマル ▶
バックカラー	◀	ブラック ▶
4：3表示位置	◀	中央 ▶
投写方式1	◀	フロント ▶
投写方式2	◀	フロア ▶
ファン制御	◀	標準 ▶
ランプパワー	◀	ノーマル ▶
ランプ使用時間		5時間
◆ 選択	◀▶ 調整	MENU 終了

OSD表示

OSD表示 ◀ オン ▶
↓
◀ オフ ▶

「オン」　入力信号切り換え時に信号名を画面右上に表示します。

「オフ」　信号名を表示させたくない場合に設定してください。

ノイズリダクション

(Sビデオ/ビデオ/YPBPR/D映像のみ)

入力された信号が劣化しているため、映像にノイズが発生している場合は「オン」に設定してください。ノイズリダクションを無効にしたい場合は「オフ」に設定してください。

PCワイド判別

(PCのみ)

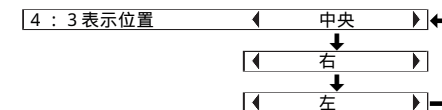
「ノーマル」　お使いのパソコンのディスプレイが4:3の場合。

「ワイド」　お使いのパソコンのディスプレイが16:9の場合。

バックカラー

本機に信号が入力されていない時のバック画面の色を設定します。
アスペクト設定(31ページ)が「4:3」の場合の左右の余白部分も、ここで設定した色になります。

4:3表示位置

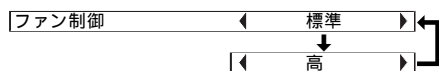
(4:3モードのみ)

本機に4:3の信号が入力されている場合の画面位置を設定します。

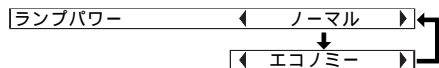
投写方式1

本機の設置方法によって切り換えます。通常の反射式スクリーンを使用してスクリーンの前方に本機を設置する場合は「フロント」に、透過式スクリーンを使用してスクリーンの後方に本機を設置する場合は「リア」に設定します。

投写方式2

本機の設置方法によって切り換えます。通常、机の上などに設置して使用する場合は「フロア」に、別売りの天つり金具を利用して天井などに設置する場合は「シーリング」に設定します。

ファン制御

海抜1400 m以上でのご使用の場合は、「高」に設定してください。

ランプパワー

ランプの明るさを切り換えます。「エコノミー」に設定すると輝度が下がりますが電力の節約、動作音の低減、ランプの寿命を延ばすことができます。狭い会議室など高い輝度を必要としない場合や、映画などをご覧になる場合は「エコノミー」に設定されることをおすすめします。

ランプ使用時間

現在使用中のランプの使用時間を表示します。ランプユニットを交換するとリセットされて「0」になります。

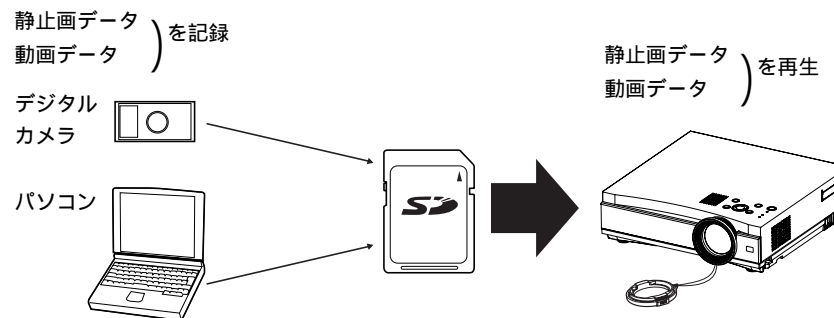
お知らせ

- ランプの寿命は使用条件(「ランプパワー」の設定や電源の入切の回数など)により変わります。

SDメモリーカードについて

SDメモリーカード（別売品）とは

SDメモリーカードは、24 mm×32 mm×2.1 mmの切手とほぼ同じ大きさの半導体メモリーで、MD（ミニディスク）やCD（コンパクトディスク)、カセットテープに替わる次世代の記録媒体です。また、データの読み書きや削除を繰り返すことができます。

本機では、デジタルカメラやパソコンなどで用意した静止画データや動画データを再生することができます。

本機で再生できるデータについて

再生できる静止画データ

- DCF規格の静止画データ（DCF規格については63ページ参照）

再生できる動画データ

- MPEG4 の動画データ（音声：G.726準拠）
  ただし、ファイル形式がASFのみ再生できます。

SDメモリーカードの使用上のお願い

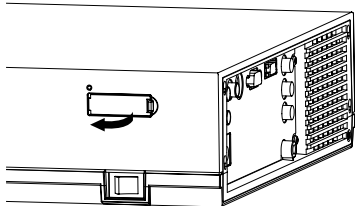
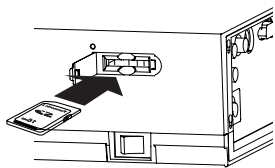
SDメモリカード使用中（アクセスランプ点滅中）は電源を切ったり、SDメモリーカードを抜かないでください。（42ページ参照）SDメモリーカードのデータが破壊されることがあります。

応用

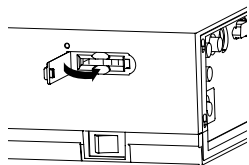
SDメモリーカードの入れかた・出しかた

SDメモリーカードの入れかた

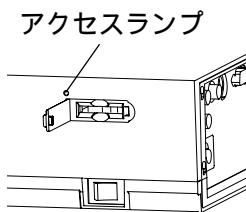
SDメモリーカードを裏表に注意して入れてください。

①側面にあるスロットカバーを開く。

②下図のようにSDメモリーカードを挿入する。
カードのラベル面を上にし、角が斜めになっている側から挿入してください。さらに、奥まで押し込んでください。

お知らせ

- 間違った方向でSDメモリーカードを無理に挿入すると、故障の原因となることがあります。

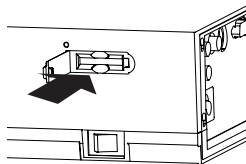
③スロットカバーを閉じる。

SDメモリーカードの出しかた

①スロットカバーを開く。

②スロットの左上にあるアクセスランプが点滅していない（SDメモリーカードが読み書き中でない）ことを確認する。

お 願 い

- カードを抜く前は必ず、アクセスランプが点滅していないことを確認してください。アクセスランプ点滅中にSDメモリーカードを抜くと、メモリー内のデータが破壊されることがあります。

③SDメモリーカードの中央を奥に押してはなす。（カードが少し出てきます。）

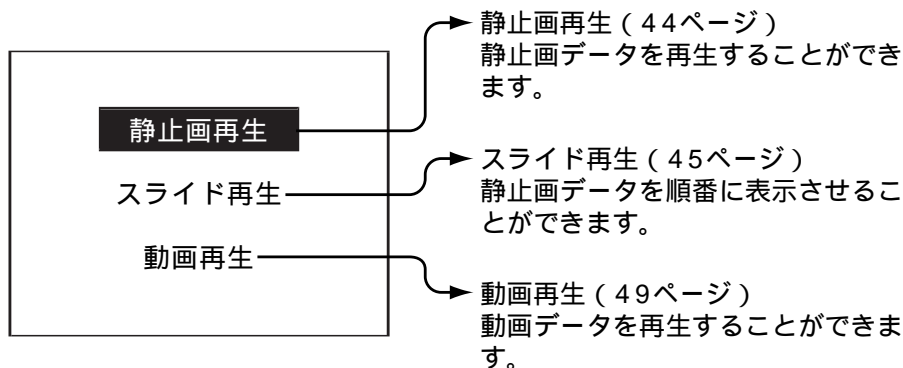
④カードを抜く。

⑤スロットカバーを閉じる。

SDメニューについて

SDメモリーカードに保存された静止画データや動画データは、SDメニューから再生することができます。

SDメニュー画面の表示のさせかた

① SDボタンを押し、SD CARD画面に切り換える。

② SDメニュー（SD MENU）ボタンを押し、SDメニュー画面を表示させる。

お知らせ

- SDメニュー(SD MENU)ボタンで、１つ前の選択画面に戻せます。
- SDメモリーカードの再生を終了したい場合は、SDメニュー（SD MENU）ボタンを押してください。

応用

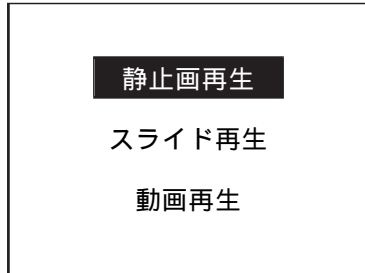
静止画を再生する

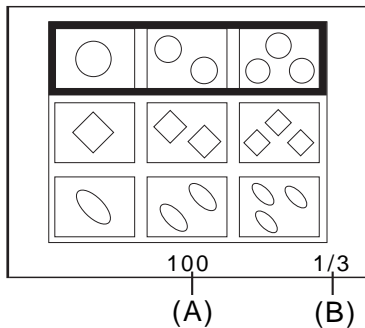
「静止画再生」では、静止画データを再生することができます。

① ▲▼ボタンで「静止画再生」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

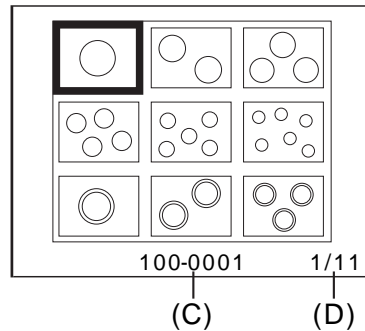
静止画再生

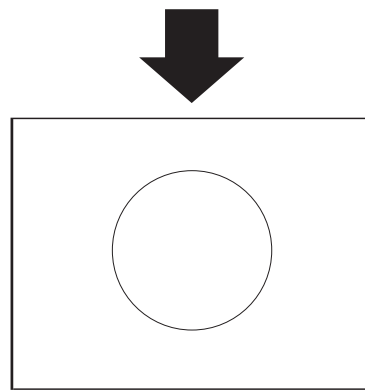
スライド再生

動画再生

• 再生できる静止画データがない場合は、次の画面は表示されません。

② ▲▼ボタンで再生したい静止画データの入ったフォルダーを選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

(A)選択中のフォルダー番号表示
(B)フォルダー番号/全フォルダー数表示

• フォルダーに保存されている静止画を最大3枚まで横に表示できます。４つ以上のフォルダーがある場合は、▲▼ボタンでページ送りできます。

③ ▲▼◀▶ボタンで拡大したい静止画を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

(C)選択中静止画のファイル名表示
(D)選択中静止画の番号/全静止画数表示

• １０枚以上の静止画がある場合は、▲▼ボタンでページ送りできます。

<静止画再生中のボタン機能>

次の静止画再生	……………▶ボタン
１つ前の静止画再生	…………◀ボタン
画像の回転	……………▲▼ボタン
静止画選択画面に戻る	…SDメニュー(SD MENU)ボタン

静止画をスライド再生する

「スライド再生」では、3種類の方法で順番に静止画を再生することができます。▲▼ボタンで項目を選択し、エンター（ENTER）ボタンを押してください。設定項目では、◀▶ボタンで設定を切り換えてください。

▲▼ボタンで「スライド再生」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

静止画再生

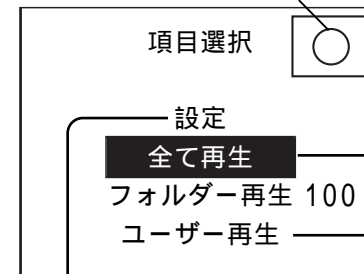
スライド再生

動画再生

選択した項目の最初にスライド再生される静止画が表示されます。

全て再生
エンター（ENTER）ボタンを押せば、ＳＤメモリーカードに保存されているすべての静止画を順番に再生できます。

フォルダー再生
◀▶ボタンで再生したいフォルダーを選び、エンター（ENTER）ボタンを押せば、指定したフォルダー内の静止画を再生できます。

ユーザー再生
お好みの静止画をユーザー設定すれば、設定した順番にお好みの静止画を再生することができます。（ユーザー再生を行うには、「設定」の「ユーザー」で再生したい静止画を設定する必要があります。）
ユーザー再生を行う場合は、◀▶ボタンで再生したいユーザー設定を選び、エンター（ENTER）ボタンを押せば、ユーザー再生が開始されます。

設定（46ページ）
スライド再生を自動で連続再生するか（自動再生）、手動で切り換えるか（手動再生）の設定や、「ユーザー再生」のユーザー設定を編集することができます。

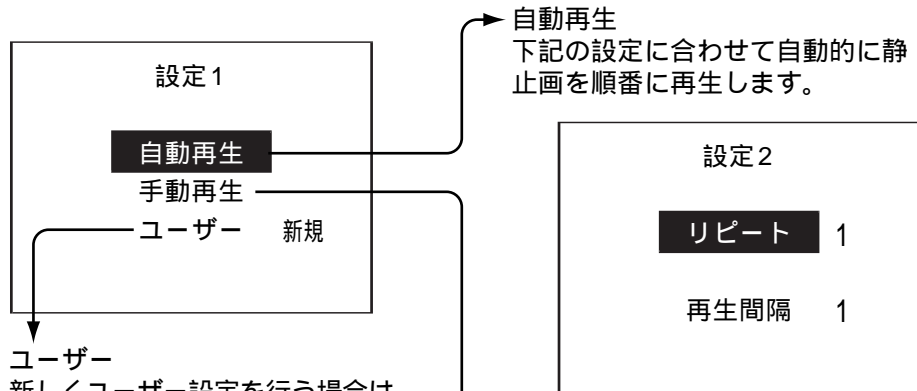
<スライド再生中のボタン機能>

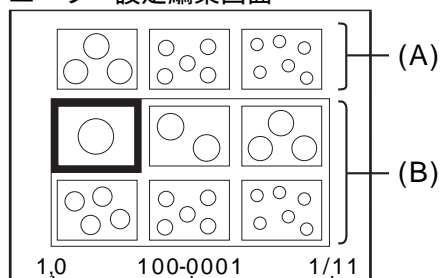
自動再生時の一時停止／解除
………エンター（ENTER）ボタン

手動再生時や自動再生の一時停止中のときは下記のボタンが使用できます。

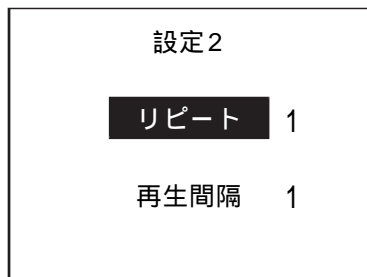
次の静止画再生	……………▶ボタン
１つ前の静止画再生	…………◀ボタン
画像の回転	……………▲▼ボタン
スライド再生メニューに戻る	…SDメニュー(SD MENU)ボタン

応用

設定

ユーザー
新しくユーザー設定を行う場合は、◀▶ボタンで「新規」を選んで、エンター（ENTER）ボタンを押せば、ユーザー設定編集画面が表示されます。すでにユーザー設定した内容を変更したい場合は、◀▶ボタンで変更したいユーザー設定を選び、エンター（ENTER）ボタンを押してください。

ユーザー設定編集画面

(A) ユーザー設定した静止画（新規の場合はなにも表示されません）
(B) ユーザー設定可能な静止画
(C) 選択中静止画の再生時間表示、回転角度表示
(D) 選択中静止画のファイル名表示
(E) 選択中静止画の番号/全静止画数表示

ユーザー設定の編集については次ページをご覧ください。

自動再生
下記の設定に合わせて自動的に静止画を順番に再生します。

リピート
エンター（ENTER）ボタン
自動再生を繰り返す回数を◀▶ボタンで設定します。

再生間隔
次の静止画を再生するまでの時間（秒）を◀▶ボタンで設定します。

※設定が終わればエンター（ENTER）ボタンを押してください。

手動再生
スライド再生時、▶ボタンで次の静止画の再生、◀ボタンで１つ前の静止画に戻せます。

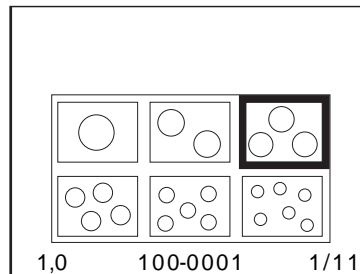
お知らせ

- ユーザー設定の編集では、本機以外で作成されたスライド再生の設定の編集はできません。

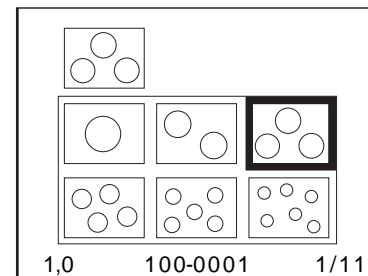
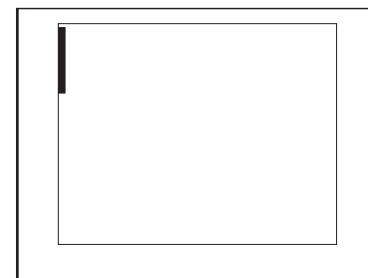
ユーザー設定の編集

前ページのスライド再生の「設定」から表示できるユーザー設定編集画面では、スライド再生したい静止画の追加、移動、設定、削除を行うことができます。

追加・移動
SDメモリーカードに保存されている静止画を選んでユーザー設定に追加したり、ユーザー設定した静止画の順番を並べ替えたりすることができます。

① ▲▼◀▶ボタンで追加または移動させたい静止画を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

- 移動の場合は、ユーザー設定した静止画のみ移動できます。

②「追加」または「移動」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

③ ▲▼◀▶ボタンで追加または移動させたい場所へカーソル（|）を移動させ、エンター（ENTER）ボタンを押す。

つづけて、追加や移動をしたい場合は、手順①からの操作で行えます。

設定、削除については次ページをご覧ください。

応用

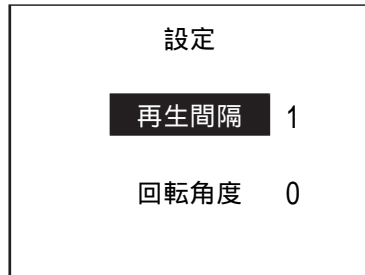
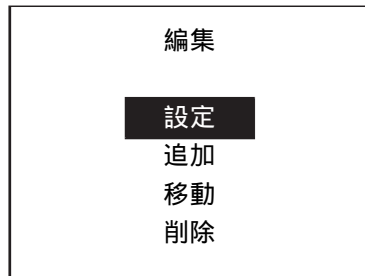
設定
ユーザー設定した静止画の再生間隔や回転角度の設定が行えます。

① ▲▼◀▶ボタンでユーザー設定した静止画から設定したい静止画を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

②「設定」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

設定

再生間隔　1

回転角度　0

再生間隔
次の静止画を再生するまでの時間（秒）を◀▶ボタンで設定できます。
回転角度
再生時の静止画の回転角度を◀▶ボタンで設定できます。横になった静止画などを正しい向きで再生できます。
※設定が終わればエンター（ENTER）ボタンを押してください。

お知らせ

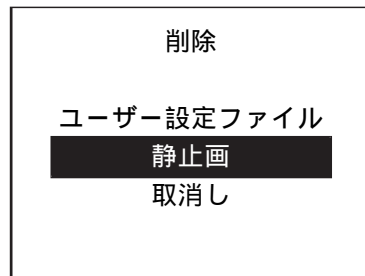
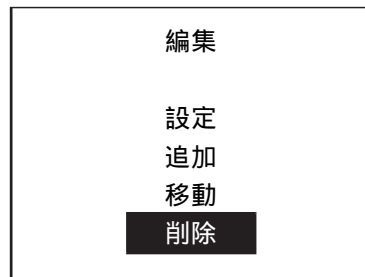
- 再生間隔の設定値を無表示にすると46ページの自動再生の設定内容で再生されます。

- 設定画面は、静止画を選んでエンター（ENTER）ボタンを1秒以上押しても表示させることができます。

削除
選んだ静止画の削除やユーザー設定を削除できます。

① ▲▼◀▶ボタンでユーザー設定した静止画から削除したい静止画を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

②「削除」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

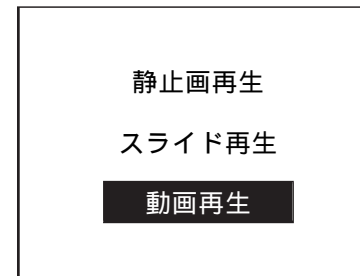
削除

ユーザー設定ファイル
静止画
取消し

ユーザー設定ファイル
現在の編集中のユーザー設定を削除します。
静止画
選んだ静止画のみを削除できます。
取消し
削除を中止します。

動画を再生する

① ▲▼ボタンで「動画再生」を選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

静止画再生

スライド再生

動画再生

- 再生できる動画データがない場合は、次の画面は表示されません。

② ▲▼ボタンで再生したい動画データを選び、エンター（ENTER）ボタンを押す。

動画ファイル

PRL001\MOL001
PRL001\MOL002
PRL001\MOL003
PRL001\MOL004

2002/07/01　07:00:00

動画が再生されます。

<動画再生中のボタン機能>
早送り再生 ……………………▶ボタン
巻戻し再生 ……………………◀ボタン
次の動画再生 …………………▼ボタン
一つ前の動画再生 ……………▲ボタン
一時停止／解除
………エンター（ENTER）ボタン
停止
……エンター（ENTER）ボタンを1秒以上押す
再生時間表示／非表示
…SD タイム（SD TIME）ボタン

再生時間表示

動画ファイル選択
…SDメニュー(SD MENU)ボタン

動画停止中に◀ボタンを押すと選択中の動画の先頭から再生します。

お知らせ

- 動きの早い映像では、一瞬止まったようになったり（コマ落ち）、モザイクが発生したりすることがありますが、異常ではありません。
- 本機で拡大して投写すると、動画データにより、映像が荒く見える場合がありますが異常ではありません。
- 早送り再生、巻戻し再生は、静止した映像が順次表示されます。

エラー表示について

SDメモリーカードを使用中にエラー表示が表示される場合があります。
エラー表示の内容については、下記を参照してください。

エラー表示	内容
カード未装着	• SDメモリーカードが挿入されていません。
データ無し	• SDメモリーカード内に本機で再生できるデータがありません。
カードエラー	• フォーマットが違うなどの規格外のカードが入っています。
データエラー	• 未対応のデータのため、再生できません。
読込エラー	• データの読み込みができません。
書込エラー	• データの書き込みができません。SDメモリーカードが書き込み禁止になっていないか、空き容量があるか確認してください。
エラー	• 小画像の表示で「エラー」が表示されている静止画は、データがない場合や未対応のデータため表示できません。
?	• 小画像表示で「?」が表示されているのは、小画像データのみありません。
予期せぬエラー	• 各動作でエラーが発生しました。SD メニュー（SD MENU）ボタンを押しても、復帰しない場合は、23ページの「電源の切りかた」にしたがって、主電源を切り、もう一度、電源を入れ直してください。

お知らせ

- エラー表示を消したい場合は、SD メニュー（SD MENU）ボタンを押してください。

モニターランプについて

本機には内部の状態を知らせる温度(TEMP)とランプ(LAMP)のモニターランプがついています。本機内部に異常が発生すると点灯や点滅でお知らせしますので、電源を切り、次の処置をしてください。

温度(TEMP)モニター			
点灯状況	**赤色点灯(映像投写中)**	**赤色点滅(映像投写中)**	**赤色点滅(スタンバイ状態)**
現象	周囲温度または内部が高温になっている。	内部が異常に高温になっている、または急激な温度変化が生じている。	周囲温度または内部が異常に高温なため、ランプユニットが自動的に消灯した。
ここをお調べください	• 通風孔がふさがれていませんか。 • 気温の高いところで使用していませんか。 • エアーフィルターがめづまりしていませんか。		
処置のしかた	• 通風孔をふさいでいるものを取り除いてください。 • 周囲温度0 ℃～40 ℃（ただし、39ページの「ファン制御」を「高」に設定している場合は0 ℃～35 ℃)、周囲湿度20 %～80 %(非結露)の場所に設置してください。 • 23ページの手順で主電源(MAIN POWER)スイッチを切り、エアーフィルターの清掃(53ページ参照)を行ってください。		

応用

その他

ランプ(LAMP)モニター			
点灯状況	赤色点灯	赤色点滅	
現象	ランプユニットの交換時期を知らせている。	ランプ回路の異常を検知している	
ここをお調べください	• 本機の電源を入れた時に「ランプ交換」というオンスクリーン表示がされていませんか。	• 電源を切ってからすぐに電源を入れなおしていませんか。	• ランプ回路に異常が発生しています。
処置のしかた	• ランプユニットの使用時間が１８００時間(ランプパワー「ノーマル」設定時)に達すると点灯します。ランプユニットの交換を行ってください。	• 光源ランプが冷えるまでしばらく待ってから電源を入れてください。	• ２３ページの手順で主電源(MAIN POWER)スイッチを切り、販売店にご相談ください。

お 願 い

- 温度(TEMP)モニター、ランプ(LAMP)モニターの表示により処置を行うときの電源操作は２３ページの「電源の切りかた」の手順を必ずお守りください。
- 温度(TEMP)モニター点滅後、主電源(MAIN POWER)スイッチが切れた場合は、内部に異常が発生しています。販売店に修理をご依頼ください。

エアーフィルターの清掃・交換

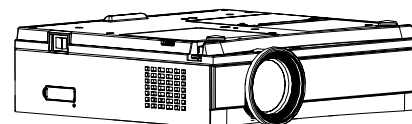
エアーフィルターにほこりがたまり過ぎると、本機内部温度が高温になり、温度(TEMP)モニターが点滅し、電源が切れます。使用場所により異なりますがエアーフィルター部の清掃は約１００ 時間を目安に行ってください。

清掃手順

① 主電源を切り電源プラグをコンセントから抜く。

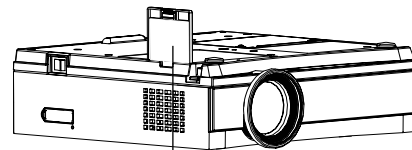
２３ページの「電源の切りかた」の手順を守り、電源を切ってから電源プラグを抜いてください。

② 本機を静かに裏返す。

お 願 い

- 本機に傷がつかないよう、毛布などの上に裏返して置いてください。

③ エアーフィルターを外す。

エアーフィルターにつめをかけて本機から引き出します。

エアーフィルター

④ エアーフィルターを掃除する。

たまったほこりを掃除機で吸い取ります。

お 願 い

- エアーフィルターを吸い込まないようにご留意ください。

⑤ エアーフィルターを取り付ける。

お 願 い

- エアーフィルターは必ず取り付けてご使用ください。エアーフィルターを取り付けずに使用すると、ごみやほこりを吸い込み、故障の原因となります。

お知らせ

- 掃除をしてもほこりがとれなくなったらエアーフィルターの交換時期です。販売店にご相談ください。また、ランプユニットの交換の際は、あわせてエアーフィルターも交換ください。

ランプを交換する

⚠ 警告

■ランプユニットの交換はランプが冷えてから(1時間以上待ってから)行う

カバー内部がかなり熱く、やけどの原因となります。

ランプユニット交換上のお願い

- 光源ランプはガラス部品ですので、堅い物に当てたり落下さたりすると破裂する場合があります。取り扱いにはご注意ください。
- 取り外した古いランプユニットは、乱雑に取り扱うと破裂する場合があります。蛍光灯と同様に処分してください。
- ランプユニットの交換にはプラスドライバーが必要です。ドライバー使用時は手をすべらせないようご注意ください。

お知らせ

- ランプユニットは別売り部品です。販売店にご相談ください。
  ランプユニット品番：ET-LAE100(サービス部品扱い)
- 上記のランプ以外は使用しないでください。必ず指定のランプを使用してください。

ランプユニットの交換時期

ランプユニットは消耗部品です。使用時間の経過にともない、徐々に明るさが低下しますので、定期的な交換が必要です。
交換の目安は2000時間ですが、ランプ個々の特性、使用条件、設置環境等の影響を受けて、2000時間に達する前に点灯しなくなる場合があります。早めのランプユニットの準備をお勧めします。
2000時間を過ぎると、ランプが破裂する可能性が高くなります。破裂防止のため、2000時間を過ぎると自動的に消灯します。

お知らせ

- この説明で記載している使用時間は、「その他の設定」メニューの「ランプパワー」を「ノーマル」に設定して使用された場合の時間です。「エコノミー」に設定して使用されますと、明るさが低下しますが、長くランプを使用することができます。
- 2000時間は交換の目安であり、保証時間ではありません。保証時間については、66ページや保証書をご覧ください。

	オンスクリーン表示 ランプ交換	ランプ(LAMP)モニター LAMP
1800時間以降	30秒間表示されます。いずれかのボタンを押せば表示が消えます。	スタンバイ状態も含め赤色に点灯します。
2000時間以降	いずれかのボタンを押さない限り表示が消えません。	

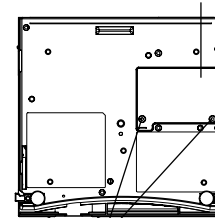
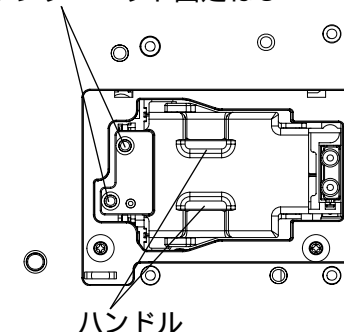
ランプユニットの交換手順

お 願 い

- ランプユニットの使用時間が2000時間(ランプパワー「ノーマル」設定時)を越えた場合は、電源を入れてから約10 分間のみ本機を動作させることができます。手順⑧～⑪の操作を10 分以内に行ってください。

① 23ページの「電源の切りかた」の手順を守り、主電源(MAIN POWER)スイッチを切った後、コンセントから電源プラグを抜き、ランプユニット近辺が冷えていることを確認する。

② 本機底面のランプユニット収納扉固定ねじ(2 本)をプラスドライバーで回し、ランプユニット収納扉を本機から外す。

③ ランプユニットを固定しているねじ(2 本)をプラスドライバーで空回りするまで回し、ランプユニットのハンドルを持ち、ゆっくりと本機から引き出す。

その他

④ **新しいランプユニットを挿入方向に注意して押し込み、ランプユニット固定ねじをプラスドライバーでしっかりと締めつける。**

⑤ **ランプユニット収納扉を取り付け、ランプユニット収納扉固定ねじ(2 本)をプラスドライバーでしっかりと締めつける。**

お 願 い

- ランプユニットや、ランプユニット収納扉は確実に取り付けてください。ランプユニットやランプ収納扉の取り付けが不完全だと、保護回路が動作し電源が入りません。

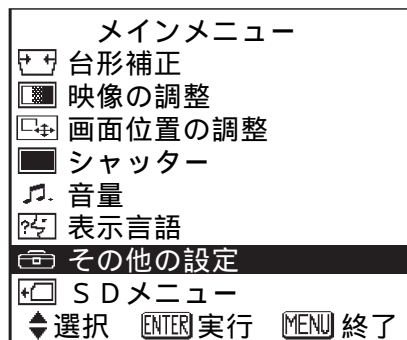
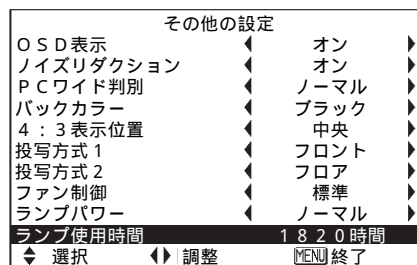
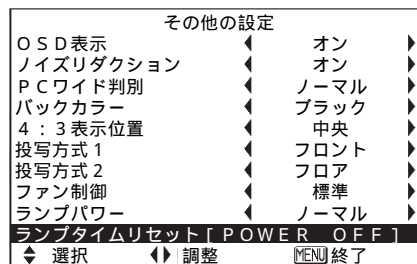
⑥ **電源プラグをコンセントに差し込んで、主電源(MAIN POWER)スイッチを入れる。**

お 願 い

- 主電源(MAIN POWER)スイッチを「ON」にしても電源が入らない場合は、一度、主電源(MAIN POWER)スイッチを「OFF」にし、ランプユニットや収納扉の取り付けを確認後、再度「ON」にしてください。

⑦ **電源(POWER)ボタンを押し、映像投写を開始する。**

⑧ **メニュー(MENU)ボタンを押し、「メインメニュー」画面表示させ▲▼ボタンでカーソルを「その他の設定」の項へ移動する。**

メインメニュー
台形補正
映像の調整
画面位置の調整
シャッター
音量
表示言語
その他の設定
ＳＤメニュー
選択　ENTER 実行　MENU 終了

⑨ **エンター(ENTER)ボタンを押し、「その他の設定」画面表示させ▲▼ボタンで「ランプ使用時間」の項を選択する。**

⑩ **エンター(ENTER)ボタンを約3秒間押し続ける。**

「ランプ使用時間」が「ランプタイムリセット［POWER OFF]」の表示に変わります。

お知らせ

- メニュー(MENU)ボタンを押せば、ランプタイムリセットの設定画面を解除します。

⑪ **電源を「切」にする。**
ランプ使用時間が「0」にリセットされます。
電源の切りかたは23ページをご覧ください。

修理を依頼される前に

もう一度次の点をお調べください。

症状	ここをお調べください
電源が入らない	• 電源コードがコンセントにしっかり差し込まれていますか。 • 主電源(MAIN POWER)スイッチが「切」になっていませんか。 • コンセントに電源がきていますか。 • 温度(TEMP)またはランプ(LAMP)モニターが点灯または点滅していませんか。(51、52ページ参照) • ランプユニット収納扉は完全に取り付けられていますか。
映像がでない	• 映像入力は正しく接続されていますか。 • 入力切り換えの設定が正しくなっていますか。(22ページ参照) • 黒レベル調整が最小になっていませんか。(34ページ参照) • 本機に接続している機器は正常に動作していますか。 • シャッター機能を使用していませんか。(33ページ参照)
映像がボヤけている	• レンズキャップがかぶさったままではありませんか。 • レンズのフォーカスは合っていますか。(23ページ参照) • 投写距離は適切ですか。(21ページ参照) • レンズが汚れていませんか。 • 本機がスクリーンに対して直角に設置されていますか。(21ページ参照)
色が薄い／色あいが悪い	• 色の濃さ、色あいは正しく調整されていますか。(34ページ参照) • 本機に接続している機器は正しく調整されていますか。
音が出ない	• 音声入力は正しく接続されていますか。 • 音量調整が最小になっていませんか。(15ページ参照) • ミュート機能を使用していませんか。(33ページ参照)
リモコンが働かない	• 電池が消耗していませんか。 • 電池の極性は正しくセットされていますか。(17ページ参照) • リモコンと本機のリモコン受光部の間に障害物はありませんか。(17ページ参照) • リモコン有効範囲をこえた場所でリモコンを操作していませんか。(17ページ参照) • 蛍光灯などの影響を受けていませんか。
正常な映像が映らない	• カラー方式の選択は正しく行われていますか。(35ページ参照) • ビデオテープ等ソース側に異常はありませんか。 • 本機が対応できない信号を入力していませんか。(60ページ参照)
パソコンからの映像が映らない	• ケーブルが長すぎませんか。 • ノートパソコンの外部映像出力が、正しく設定されていますか。(例：「Fn」+「F3」あるいは「Fn」+「F10」ボタンを同時に押すと、外部出力設定が切り替わる場合があります。パソコンの機種によって異なりますので、パソコンに付属の説明書をご覧ください。)

仕様

項目	仕様
使用電源	AC 100 V 50 Hz/60 Hz
消費電力	180 W(リモコンスタンバイ時約0.5 W ただし、ファン停止時)
液晶パネル	
パネルサイズ	0.7 型(アスペクト比16:9)
表示方式	透過型液晶パネル3 枚 3 原色方式
駆動方式	アクティブマトリクス方式
画素数	
TH-AE300	518 400 画素(960×540 ドット)×3 枚
TH-AE200	415 272 画素(858×484 ドット)×3 枚
レンズ	マニュアルズーム(1～1.2)・フォーカスレンズ F 2.0～2.3、f 22.0 mm～26.2 mm
光源ランプ	120 W UHMランプ
光出力	700 lm(ANSI)
対応走査周波数(RGB信号時)	内蔵データ(ポイントスキャン)方式
水平走査周波数	30 kHz～70 kHz
垂直走査周波数	50 Hz～87 Hz
ドットクロック周波数	100 MHz以下
YP_BP_R信号	525i(480i)、625i、525p(480p)、750p(720p)、1125i(1080i)
カラー方式	7方式(NTSC/NTSC4.43/PAL/PAL-M/PAL-N/PAL60/SECAM)
投写画面サイズ	40 型～200 型
投写距離	1.2 m～7.4 m
光軸シフト量	17:1 (固定)
画面アスペクト比	16：9
投写方式	フロント/リア/天吊り/床置き (メニュー設定方式)
スピーカー	4.0 cm×3.0 cm だ円型 1 コ
音声実用最大出力	2 W(モノラル)
接続端子	
ビデオ入力端子	
S2映像	1 系統 Mini DIN 4p Y 1.0 V [p-p] C 0.286 V [p-p] 75 Ω
映像	1 系統 RCA ピンジャック 1.0 V [p-p] 75 Ω
PC入力端子	
RGB	1系統 高密度 D-sub 15p(メス)
R、G、B:	0.7 V [p-p] 75 Ω
G･SYNC:	1.0 V [p-p] 75 Ω
HD/SYNC:	TTL ハイインピーダンス 正/負極性自動対応
VD:	TTL ハイインピーダンス 正/負極性自動対応
コンポーネント映像入力端子	
Y、P_B/C_B、P_R/C_R	1 系統 RCA ピンジャック×3
Y:	1.0 V [p-p](同期信号を含む) 75 Ω
P_B/C_B、P_R/C_R：	0.7 V [p-p] 75 Ω
D4	1 系統 D4映像
DVI-D入力端子(TH-AE300のみ)	1 系統 DVI-D 24ピン
音声入力端子	1 系統 RCAピンジャック×2（L-R） 0.5 V [rms]
SDメモリーカードスロット	1系統 SDメモリーカード対応 DCF規格の静止画データに対応 MPEG4の動画データ（音声：G.726準拠）に対応
電源コードの長さ	3.0 m
キャビネット	樹脂成型品(ABS/PC)
外形寸法	横幅 280 mm 高さ 80 mm 奥行 278.5 mm(レンズ含む)
質量	3.0 kg
使用環境条件	使用周囲温度 0 ℃～40 ℃ (ただし、39ページの「ファン制御」を「高」に設定している場合は、0 ℃～35 ℃) 許容相対湿度 20 %～80 %(結露のないこと)
<リモコン>	
使用電源	DC 3 V(単4形乾電池2コ)
操作距離	約7 m (受光部正面)
質量	73.5 g(電池含む)
外形寸法	横幅 43 mm 厚さ 22.3 mm 奥行 135 mm
<オプション>	
天つり金具	TY-PKE300
三脚	TY-TS1
スクリーン	TY-SR90CT(幅1 800 mm) TY-SR70CT(幅1 400 mm)

※ この液晶プロジェクターを使用できるのは、日本国内のみで、外国では電源電圧が異なりますので使用できません。
(This LCD projector is designed for use in Japan only and can not be used in any other country.)

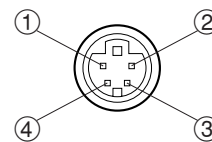
付録

対応信号リスト

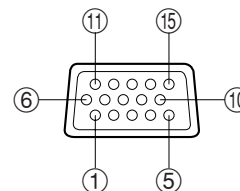
表示モード	解像度(ドット)*1	走査周波数 水平(kHz)	走査周波数 垂直(Hz)	ドットクロック周波数(MHz)	画質*2 AE300	画質*2 AE200	フォーマット
NTSC/M-NTSC/PAL-M/PAL60	720 x 480i	15.734	59.940		A	A	Video/S-Video
PAL/PAL-N/SECAM	720 x 576i	15.625	50.000		AA	A	Video/S-Video
525i	720 x 480i	15.734	59.940	13.500	A	A	YPBPR/D4
625i	720 x 576i	15.625	50.000	13.500	AA	A	YPBPR
525p	720 x 483	31.469	59.940	27.000	A	A	YPBPR/D4
HDTV60	1 920 x 1 080i	33.750	60.000	74.250	AA	A	YPBPR/D4/PC
HDTV50	1 920 x 1 080i	28.125	50.000	74.250	AA	A	YPBPR/PC
750P	1 280 x 720	45.000	60.000	74.250	A	A	YPBPR/D4
VGA400	640 x 400	31.469	70.086	25.175	A	A	PC
	640 x 400	37.861	85.081	31.500	A	A	PC
VGA480	640 x 480	31.469	59.940	25.175	A	AA	PC/DVI
	640 x 480	35.000	66.667	30.240	A	AA	PC
	640 x 480	37.861	72.809	31.500	A	AA	PC
	640 x 480	37.500	75.000	31.500	A	AA	PC
	640 x 480	43.269	85.008	36.000	A	AA	PC
WIDE400	720 x 400	37.927	85.038	35.500	A	A	PC
WIDE480	856 x 480	30.057	60.114	31.500	A	AA	PC/DVI
SVGA	800 x 600	35.156	56.250	36.000	A	A	PC
	800 x 600	37.879	60.317	40.000	A	A	PC/DVI
	800 x 600	48.077	72.188	50.000	A	A	PC
	800 x 600	46.875	75.000	49.500	A	A	PC
	800 x 600	53.674	85.061	56.250	A	A	PC
MAC16	832 x 624	49.725	74.550	57.283	A	A	PC
WIDE600	1 072 x 600	37.287	59.947	51.382	A	A	PC/DVI
WIDE720	1 280 x 720	45.106	60.141	76.500	A	A	PC
XGA	1 024 x 768	48.363	60.004	65.000	A	A	PC/DVI
	1 024 x 768	56.476	70.069	75.000	A	A	PC
	1 024 x 768	60.023	75.029	78.750	A	A	PC
	1 024 x 768	68.678	84.997	94.500	A	A	PC
	1 024 x 768i	35.520	86.952	44.897	A	A	PC
WIDE768	1 280 x 768	45.327	56.518	76.150	A	A	PC/DVI
MXGA	1 152 x 864	63.995	71.184	94.200	A	A	PC
	1 152 x 864	67.500	74.917	108.000	B	B	PC
MAC21	1 152 x 870	68.681	75.062	100.000	B	B	PC

*1 解像度の後ろの"i"は、インターレース信号を示しています。
*2 画質を表す記号は下記の通りです。
AA 高画質で投写できます。
A 画像処理回路で変換を行い投写しています。
B データを間引いて簡易投写しています。

接続端子のピン配列

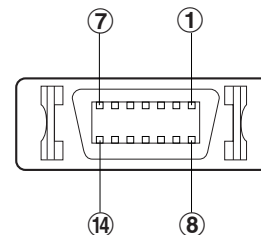
• S2映像(S2 VIDEO)入力端子のピン配列と信号名は下記の通りです。

外側から見た図

ピンNo.	信号
①	アース(輝度信号)
②	アース(色信号)
③	輝度信号
④	色信号

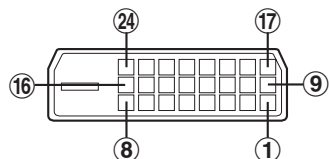
• PC用RGB入力端子のピン配列と信号名は下記の通りです。

外側から見た図

ピンNo.	信号
①	R
②	G/G・SYNC
③	B
⑫	SDA
⑬	HD/SYNC
⑭	VD
⑮	SCL

⑨は未使用
④～⑧、⑩、⑪はGND端子です。
⑫、⑮はパソコン側に機能があれば有効です。

• D4映像入力端子のピン配列と信号名は下記の通りです。

ピンNo.	信号
①	Y
②	GND（Y）
③	PB
④	GND（PB）
⑤	PR
⑥	GND（PR）
⑪	識別信号ライン（3）
⑫	GND

⑦～⑩、⑬、⑭は未使用

• DVI-D入力端子のピン配列と信号名は、下記の通りです。
（TMDS付パソコン用端子）

外側から見た図

ピンNo.	信　号	ピンNo.	信　号
①	T.M.D.Sデータ2−	⑬	T.M.D.Sデータ3＋
②	T.M.D.Sデータ2＋	⑭	＋5V
③	T.M.D.Sデータ 2/4シールド	⑮	GND
		⑯	ホットプラグ検出
④	T.M.D.Sデータ4−	⑰	T.M.D.Sデータ0−
⑤	T.M.D.Sデータ4＋	⑱	T.M.D.Sデータ0＋
⑥	DDCクロック	⑲	T.M.D.Sデータ 0/5シールド
⑦	DDCデータ		
⑧	—	⑳	T.M.D.Sデータ5−
⑨	T.M.D.Sデータ1−	㉑	T.M.D.Sデータ5＋
⑩	T.M.D.Sデータ1＋	㉒	T.M.D.Sクロック シールド
⑪	T.M.D.Sデータ 1/3シールド	㉓	T.M.D.Sクロック＋
⑫	T.M.D.Sデータ3−	㉔	T.M.D.Sクロック−

DCF 規格について

静止画再生、スライド再生は、DCF規格に準拠した画像のみ再生することができます。DCF規格には、下記のような条件があります。この条件に当てはまらない画像やフォルダーは、本機で認識できません。

フォルダー(ディレクトリ)名

フォルダーは、SDメモリーカード内の「DCIM」フォルダー内に作成する必要があります。

• 「DCIM」フォルダー以外のフォルダーに入っているデータについては認識されません。

フォルダー名は、「3桁数字(フォルダー番号)＋5文字アルファベット」にする必要があります。(例:100abcde)

• 3桁数字については100〜999 の数字、5文字アルファベットについては、「0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyz_(アンダーバー)」の37種類の文字が使用できます。(大文字と小文字の区別はありません。また、全角文字は使用できません。)

同じ3桁数字（フォルダー番号）の複数のフォルダーを作成することはできません。

• 例えば、「100abcde」と「100fghij」の2つのフォルダーが存在すると、本機では正常に認識できません。

フォルダーの階層化には対応しておりません。

• 例えば、「102abcde」フォルダー内に「323fghij」フォルダーを作成しても、本機では認識できません。

ファイル名

ファイル名は、「4文字アルファベット＋4桁数字(ファイル番号)＋.jpg(拡張子)」にする必要があります。(例:abcd0001.jpg)

• 4文字アルファベットについては、「0123456789abcdefghijklmnopqrstuvwxyz_(アンダーバー)」の37種類の文字、4桁数字については0001〜9999 の数字が使用できます。(大文字と小文字の区別はありません。また、全角文字は使用できません。)

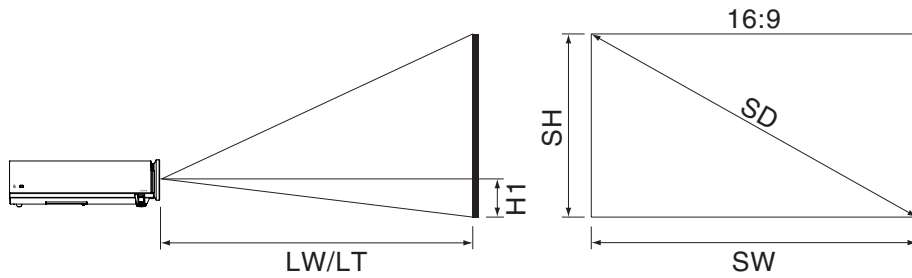
同一フォルダー内に、同じ4桁数字（ファイル番号）の複数のファイルを作成することはできません。

• 例えば、「abcd0001.jpg」と「efgh0001.jpg」の2つのファイルが存在すると、本機では正常に認識できません。

ファイル形式

Exif2.1準拠のJPEG画像のみ対応しております。

投写寸法の計算式

投写画面対角寸法SD(m)から投写距離などの寸法を計算することができます。式の単位はすべてmです。

画面幅：SW=SD×0.872
画面高さ：SH=SD×0.490
最短投写距離：LW=1.42×SW-0.02
最長投写距離：LT=1.70×SW-0.08
レンズセンターから投写画面下端：H1=SW÷32

その他

保証とアフターサービス よくお読みください

修理・お取り扱い・お手入れ
などのご相談は……
まず、お買い上げの販売店へ
お申し付けください。

転居や贈答品などでお困りの場合は…

・ 修理は、サービス会社・販売会社の「修理ご相談窓口」へ！
・ その他のお問い合わせは、「お客様ご相談センター」へ！

1. 保証書(別添付)

お買い上げ日・販売店名などの記入を必ず確かめ、お買い上げの販売店からお受け取りください。よくお読みのあと、保存してください。

2. 保証期間

お買い上げ日から本体1年間。
ただし光源ランプは6ヵ月または600時間の早い方

3. 修理を依頼されるとき

57ページ「修理を依頼される前に」の表や、組み合わせをされた機器の「取扱説明書」もよくお読みのうえ調べていただき、直らないときは、まず電源プラグを抜いて、お買い上げの販売店へご連絡ください。

● 保証期間中は
保証書の規定に従って出張修理をさせていただきます。ただし、1年未満でも長時間使用による液晶パネルや偏光板などの光学部品の消耗劣化交換は、有料になる場合があります。

● 保証期間を過ぎているときは
修理すれば使用できる製品については、ご希望により有料で修理させていただきます。
ただし、本機の補修用性能部品の最低保有期間は、製造打ち切り後8年です。

注）補修用性能部品とは、その製品の機能を維持するために必要な部品です。

● 修理料金の仕組み
修理料金は、技術料・部品代・出張料などで構成されています。

技術料 は、診断・故障個所の修理および部品交換・調整・修理完了時の点検などの作業にかかる費用です。

部品代 は、修理に使用した部品および補助材料代です。

出張料 は、お客様のご依頼により製品のある場所へ技術者を派遣する場合の費用です。

修理に関するご相談

ナショナル／パナソニック　**修理ご相談窓口**

ナビダイヤル（全国共通番号）　**0570-087-087**

• お客様がおかけになった場所から最寄りの修理ご相談窓口につながります。呼出音の前にNTTより通話料金の目安をお知らせします。
• 携帯電話・PHS等からは最寄りの修理ご相談窓口に直接おかけください。

使いかた・お買い物などのご相談

ナショナル／パナソニック　**お客様ご相談センター**

365日／受付9時～20時

電話 フリーダイヤル **0120-878-365**（パナは 365日）
■携帯電話・PHSでのご利用は… **06-6907-1187**
FAX フリーダイヤル **0120-878-236**

Help desk for foreign residents in Japan
〈外国人／海外仕様商品（ツーリスト商品他）等ご相談窓口〉
Tokyo (03) 3256 - 5444　**Osaka** (06) 6645 - 8787
Open : 9:00 - 17:30 (closed on Saturdays / Sundays / national holidays)

ナショナル／パナソニック　修理ご相談窓口

北海道地区

札幌 札幌市厚別区厚別南2丁目17-7 ☎(011)894-1251	**帯広** 帯広市西19条南1丁目7-11 ☎(0155)33-8477	**函館** 函館市西桔梗589番地241（函館流通卸センター内）☎(0138)48-6631
旭川 旭川市2条通21丁目左1号 ☎(0166)31-6151		

東北地区

青森 青森市第二問屋町3-7-10 ☎(017)739-9712	**岩手** 盛岡市羽場13地割30-3 ☎(019)639-5120	**山形** 山形市流通センター3丁目12-2 ☎(023)641-8100
秋田 秋田市御所野湯本2丁目1-2 ☎(018)826-1600	**宮城** 仙台市宮城野区扇町7-4-18 ☎(022)387-1117	**福島** 福島県安達郡本宮町字南/内65 ☎(0243)34-1301

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

首都圏地区

地域	所在地	電話
栃木	宇都宮市御幸町194-20	☎ (028)689-2555
群馬	高崎市大沢町229-1	☎ (027)352-1109
水戸	水戸市柳河町309-2	☎ (029)225-0249
つくば	つくば市花畑2丁目8-1	☎ (0298)64-8756
埼玉	桶川市赤堀2丁目4-2	☎ (048)728-8960
千葉	千葉市中央区星久喜町172	☎ (043)208-6011
東京	東京都世田谷区宮坂2丁目26-17	☎ (03)5477-9780
山梨	甲府市下飯田2丁目1-27	☎ (055)222-5171
神奈川	横浜市港南区日野5丁目3-16	☎ (045)847-9720
新潟	新潟市東明1丁目8-14	☎ (025)286-0171

中部地区

地域	所在地	電話
石川	石川県石川郡野々市町稲荷3丁目80	☎ (076)294-2683
富山	富山市寺島1298	☎ (076)432-8705
福井	福井市開発4丁目112	☎ (0776)54-5606
長野	松本市大字笹賀7600-7	☎ (0263)86-9209
静岡	静岡市西島765	☎ (054)287-9000
名古屋	名古屋市瑞穂区塩入町8-10	☎ (052)819-0225
岡崎	岡崎市岡町南久保28	☎ (0564)55-5719
岐阜	岐阜県本巣郡北方町高屋太子2丁目30	☎ (058)323-6010
高山	高山市花岡町3丁目82	☎ (0577)33-0613
三重	久居市森町字北谷1920-3	☎ (059)255-1380

近畿地区

地域	所在地	電話
滋賀	守山市勝部6丁目2-1	☎ (077)582-5021
京都	京都市伏見区竹田中川原町71-4	☎ (075)672-9636
大阪	大阪市北区本庄西1丁目1-7	☎ (06)6359-6225
奈良	大和郡山市椎木町404-2	☎ (0743)59-2770
和歌山	和歌山市中島499-1	☎ (073)475-2984
兵庫	神戸市中央区琴ノ緒町3丁目2-6	☎ (078)272-6645

中国地区

地域	所在地	電話
鳥取	鳥取市安長295-1	☎ (0857)26-9695
米子	米子市米原4丁目2-33	☎ (0859)34-2129
松江	松江市平成町182番地14	☎ (0852)23-1128
出雲	出雲市渡橋町416	☎ (0853)21-3133
浜田	浜田市下府町327-93	☎ (0855)22-6629
岡山	岡山県都窪郡早島町矢尾807	☎ (086)292-1162
広島	広島市西区南観音8丁目13-20	☎ (082)295-5011
山口	山口市鋳銭司字鋳銭司団地北447-23	☎ (083)986-4050

ナショナル／パナソニック 修理ご相談窓口

四国地区

地域	所在地	電話
香川	高松市勅使町152-2	☎ (087)868-9477
徳島	徳島県板野郡北島町鯛浜字かや108	☎ (088)698-1125
高知	南国市岡豊町中島331-1	☎ (088)866-3142
愛媛	松山市土居田町750-2	☎ (089)971-2144

九州地区

地域	所在地	電話
福岡	春日市春日公園3丁目48	☎ (092)593-9036
佐賀	佐賀市本庄町大字本庄896-2	☎ (0952)26-9151
長崎	長崎市東町1949-1	☎ (095)830-1658
大分	大分市萩原4丁目8-35	☎ (097)556-3815
宮崎	宮崎県宮崎郡清武町下加納366-2	☎ (0985)85-6530
熊本	熊本市健軍本町12-3	☎ (096)367-6067
天草	本渡市港町18-11	☎ (0969)22-3125
鹿児島	鹿児島市与次郎1丁目5-33	☎ (099)250-5657
大島	名瀬市長浜町10-1	☎ (0997)53-5101

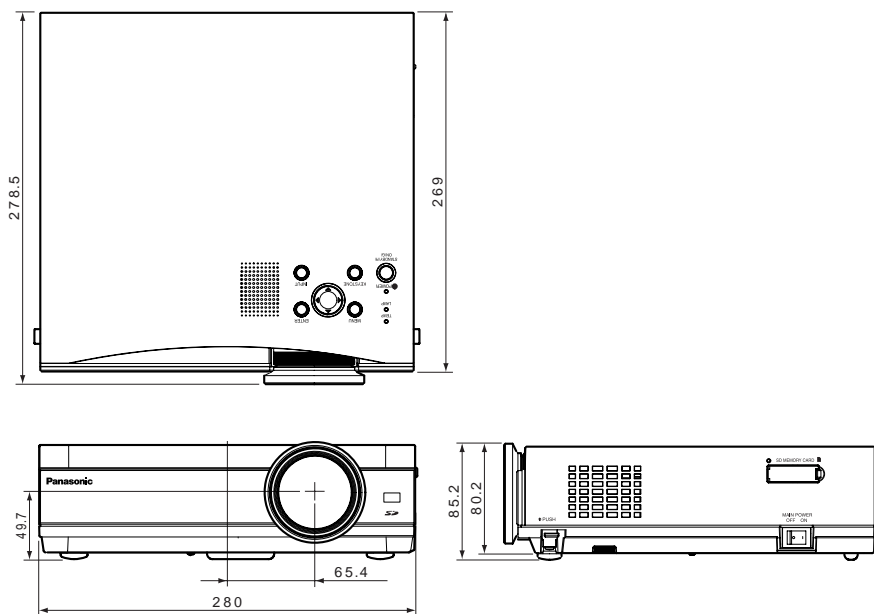
沖縄地区

地域	所在地	電話
沖縄	浦添市城間4丁目23-11	☎ (098)877-1207

所在地、電話番号が変更になることがありますので、あらかじめご了承ください。

0602

外形寸法図

＜単位：mm＞

商標について

- SDロゴは商標です。
- VGA、XGAは米国 International Business Machines Corporation の商標です。
- Macintosh は米国アップルコンピュータ社の登録商標です。
- S-VGA は Video Electronics Standards Association の商標または登録商標です。

なお、各社の商標および製品商標に対しては特に注記のない場合でも、これを十分尊重いたします。

愛情点検　**長年ご使用のプロジェクターの点検を！**

こんな症状はありませんか		
● 電源スイッチを入れても映像や音が出ない。 ● 映像が連続してチラついたりユレたりする。 ● 電源入切時以外にジージー・パチパチと異常な音がする。 ● 変なにおいがしたり、煙が出たりする。 ● 電源スイッチを切っても、映像や音が消えない。 ● 内部に水や異物が入った。	▶	以上のような症状の時は、使用を中止し、故障や事故の防止のため、２３ページの手順でコンセントから電源プラグを抜いて、必ず販売店に点検をご相談ください。

便利メモ おぼえのため記入されると便利です。

お買い上げ日	年　　月　　日	品番	
販売店名	☎（　　　）ー		
お客様ご相談窓口	☎（　　　）ー		

松下電器産業株式会社 AVC社

システム事業グループ

〒571-8503　大阪府門真市松葉町2番15号

S0802-0A

Panasonic　**液晶プロジェクター** TH-AE300　TH-AE200　**取扱説明書**